

# 2021年 3月期 第2四半期 決算説明資料



FTSE4Good



FTSE Blossom  
Japan

2020 CONSTITUENT MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)



Plastics  
Smart



2016  
攻めのIT経営銘柄  
Competitive IT Strategy Company

平成27年度  
地球温暖化防止活動環境大臣表彰



Minister of the Environment  
対策活動実践・普及部門



株式会社エフピコ  
2020年 10月30日

# 本資料取扱のご注意

掲載する情報につきまして、細心の注意を払っております。将来の予測等に関する情報は、現時点で入手可能な情報にもとづき、当社が判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は、記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

本資料に掲載する情報の、**無断での引用や転載、複製は禁じられております。**

# =目次=

◆ <u>実績及び計画</u>	専務取締役 経理財務本部本部長	池上 功	.....	4
◆ <u>企業価値拡大へ向けて</u>	代表取締役社長	佐藤 守正	.....	11
◆ 添付資料			.....	66

# 2021年3月期 第2四半期 決算概要

専務取締役 経理財務本部本部長  
池上 功

# 決算概要

## (2021年3月期 第2四半期累計実績)

単位:百万円	上期 実績							上期 計画			通期 期初計画			通期 修正計画		
	2020年3月期		2021年3月期					2021年3月期			2021年3月期			2021年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	増減	前年比	数量	計画	構成比	計画比	計画	構成比	進捗率	計画	構成比	進捗率
トレー	17,674	19.0	19,753	20.5	+2,079	111.8%	110.6%	18,625	19.6	106.1%	37,775	19.9	52.3%	40,370	20.7	48.9%
弁当・惣菜	51,573	55.5	53,539	55.5	+1,965	103.8%	103.5%	52,755	55.6	101.5%	105,530	55.5	50.7%	108,087	55.4	49.5%
小計	69,247	74.5	73,292	76.0	+4,044	105.8%	105.9%	71,380	75.2	102.7%	143,305	75.4	51.1%	148,457	76.1	49.4%
その他製品	1,581	1.7	1,342	1.4	△238	84.9%		1,520	1.6	88.3%	2,895	1.5	46.4%	2,743	1.4	48.9%
製品売上高	70,829	76.2	74,634	77.4	+3,805	105.4%		72,900	76.8	102.4%	146,200	76.9	51.0%	151,200	77.5	49.4%
包装資材	19,216	20.7	18,814	19.5	△402	97.9%		19,230	20.3	97.8%	38,340	20.2	49.1%	38,163	19.6	49.3%
その他商品	2,856	3.1	2,946	3.1	+90	103.2%		2,770	2.9	106.4%	5,460	2.9	54.0%	5,637	2.9	52.3%
商品売上高	22,072	23.8	21,760	22.6	△312	98.6%		22,000	23.2	98.9%	43,800	23.1	49.7%	43,800	22.5	49.7%
売上高	92,901	100.0	96,395	100.0	+3,493	103.8%		94,900	100.0	101.6%	190,000	100.0	50.7%	195,000	100.0	49.4%
営業利益	7,094	7.6	8,311	8.6	+1,216	117.1%		7,820	8.2	106.3%	16,700	8.8	49.8%	17,500	9.0	47.5%
経常利益	7,445	8.0	8,564	8.9	+1,119	115.0%		8,110	8.5	105.6%	17,400	9.2	49.2%	18,200	9.3	47.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,842	5.2	5,653	5.9	+811	116.8%		5,213	5.5	108.5%	11,290	5.9	50.1%	11,690	6.0	48.4%
償却前経常利益	14,148		15,386		+1,238	108.8%		14,969		102.8%	31,296		49.2%	32,100		47.9%

過去最高

売上高  
上期6期連続増収

営業利益・経常利益  
・四半期純利益  
上期2期連続増益

償却前経常利益 14,148 15,386 +1,238 108.8% 14,969 102.8% 31,296 49.2% 32,100 47.9%

### ■ 販売

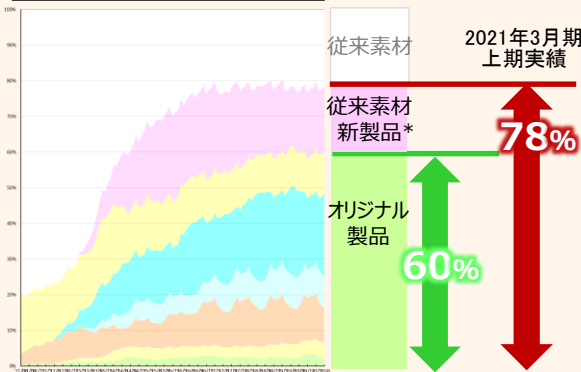
#### 製品>

- ・巣ごもり消費の拡大に伴い  
生鮮・宅配・テイクアウトの需要増加
- ・エコトレーの販売が好調
- ・ビュッフェ形式から容器を使用した売り場への移行

#### 商品>

- ・ECサイト「パックマーケット」を活用し  
小規模小口顧客への販売拡大

### ◇製品売上構成比 推移



### ◇実績前年比

	1Q 実績	2Q 実績	上期 実績	下期 修正計画	通期 修正計画
製品売上高	107.2%	103.6%	105.4%	106.3%	105.9%
製品枚数	106.8%	104.9%	105.9%	108.5%	107.2%
経常利益	124.8%	108.2%	115.0%	109.1%	111.8%
経常利益率	8.1%	9.6%	8.9%	9.8%	9.3%

10/1~積水ヒノマル  
事業譲受影響

# 経常利益 利益増減 実績 (2021年3月期 第2四半期累計)

単位：億円

2020年3月期

通期 162.7

上期 74.4

下期 88.3

上期 前期比  
**+11.2**  
(1Q +7.6、2Q +3.6)

2021年3月期

上期 85.6

81.1

期初  
計画比  
**+4.5**

下期見通し 96.4

通期見通し 182.0

**原料価格 +11.0**

※ナフサ連動の販売先への  
売価影響を含む

(1Q +4.0、2Q +7.0)

**販売活動 +7.2**

(1Q +5.0、2Q +2.2)

**生産 -1.5**

(1Q ±0.0、2Q -1.5)

**物流 -0.5**

(1Q -0.5、2Q ±0.0)

**グループ会社 -0.7**

(1Q +0.8、2Q -1.5)

**経費増減 -4.3**

(1Q -1.7、2Q -2.6)

期初  
計画比

+3.2

+0.5

+0.8

改善効果 +0.6  
人件費・労務費 -4.2  
減価償却費 -0.6  
電力料 +1.4  
運送費 +0.1

人件費 -1.2  
減価償却費 -0.2  
その他 -2.9

# 経常利益 利益増減 見通し (2021年3月期計画)

第2四半期時点

単位：億円

2020年3月期

通期 162.7

上期 74.4

下期 88.3

前期比  
**+19.3**

（ 上期 +11.2  
下期 + 8.1 ）

**原料価格 +14.5**

※ナフサ連動の販売先への  
売価影響を含む (上期 +11.0、下期 +3.5)

**販売活動 +13.7**

(上期 +7.2、下期 +6.5)

**生産 -0.5**

(上期 -1.5、下期 +1.0)

**物流 -1.0**

(上期 -0.5、下期 -0.5)

**グループ会社 +1.3**

(上期 -0.7、下期 +2.0)

**経費増減 -8.7**

(上期 -4.3、下期 -4.4)

	期初 計画比	上期差異	下期見通し変更点
原料価格	-1.5		-1.5
販売活動	+5.7	+3.2	+2.5
生産	+2.5	+0.5	+2.0
物流			
グループ会社	+1.3	+0.8	+0.5
経費増減			

改善効果	+7.8
人件費・労務費	-8.1
減価償却費	-1.4
電力料	+1.4
運送費	+0.1

人件費	-2.1
減価償却費	-1.5
その他	-5.1

上期 85.6

81.1

期初  
計画比  
+4.5

下期見通し 96.4

92.9

期初  
計画比  
+3.5

通期見通し 182.0

174.0

期初  
計画比  
+8.0

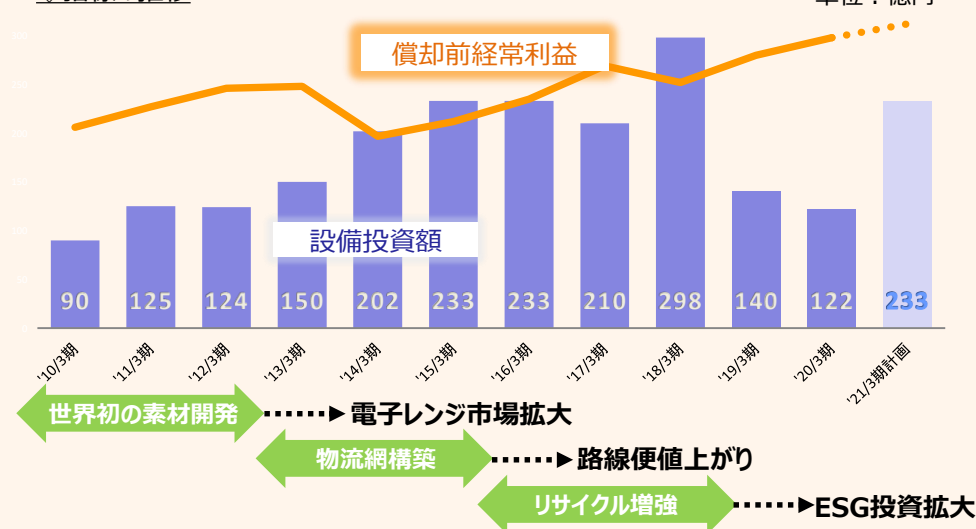
# 設備投資・研究開発費 (2021年3月期 第2四半期累計実績)

	上期 実績				上期 計画		通期 計画	
	2020年3月期 実績	2021年3月期			2021年3月期		2021年3月期	
単位: 百万円	実績	実績	増減	前年比	計画	計画比	計画	進捗率
有形固定資産	4,429	8,025	+3,596	181.2%	10,400	77.2%	22,850	35.1%
無形固定資産	181	178	△3	98.2%	200	89.1%	450	39.6%
<b>設備投資</b>	<b>4,610</b>	<b>8,203</b>	<b>+3,593</b>	<b>177.9%</b>	<b>10,600</b>	<b>77.4%</b>	<b>23,300</b>	<b>35.2%</b>
<b>減価償却費</b>	<b>6,702</b>	<b>6,821</b>	<b>+118</b>	<b>101.8%</b>	<b>6,860</b>	<b>99.4%</b>	<b>13,900</b>	<b>49.1%</b>
<b>研究開発費</b>	<b>597</b>	<b>562</b>	<b>△34</b>	<b>94.2%</b>	<b>646</b>	<b>87.1%</b>	<b>1,312</b>	<b>42.9%</b>

## 【主な設備投資】

投資内容	2021年3月期 計画	2021年3月期 実績
オリジナル製品への投資：エコAPET製品の生産能力・品質向上		
◆ エコAPET原料 生産性向上(関東・中部)	676	103
◆ エコAPET原料 ペレット化による品質向上(中部)	810	204
◆ エコAPET製品 成形能力増強	408	492
◆ 新工場土地(関西) 2020年 5月 取得	1,815	1,634
販売量拡大への投資：安定供給・効率改善・働く環境整備		
◆ 自動化設備の導入	637	146
◆ 従来素材製品能力増強	1,462	343
◆ 九州配送センター増築 2020年 9月 完成	659	550
◆ 福山配送センター増築 2020年 11月 完成予定	4,345	1,476
◆ 中部配送センター増築 2021年 9月 完成予定	5,285	706
◆ グループホーム 2020年 4月 完成	195	88
◆ 福山独身寮 2020年 10月 完成	435	141
◆ 金型	1,874	560
◆ IT投資	532	209

## ◇指標の推移





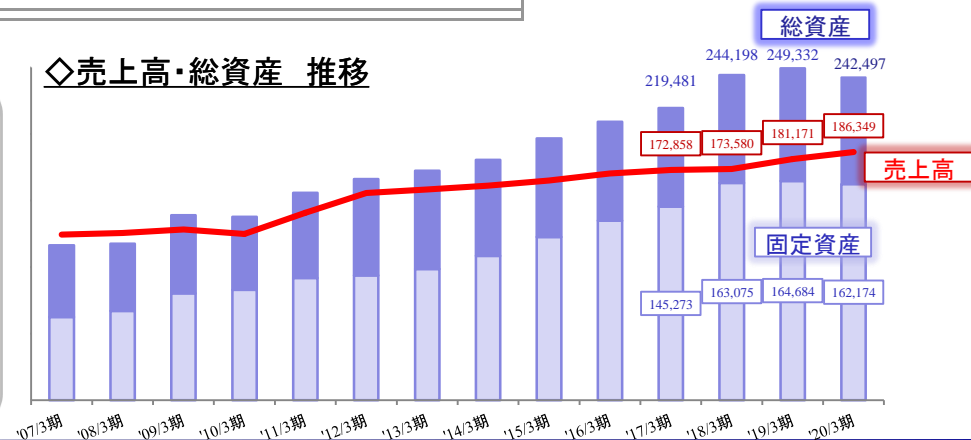
# 貸借対照表

(2021年3月期 第2四半期累計実績)

単位:百万円	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間			
	2020年3月期 2020/3/31	2020/9/30	増減	2021年3月期 前年比	主な増減内訳
流動資産	80,322	81,003	+680	100.8%	受取手形及び売掛金 +2,035 商品及び製品 △966 原材料及び貯蔵品 △559
固定資産	162,174	164,175	+2,001	101.2%	土地 +2,022
資産合計	242,497	245,179	+2,681	101.1%	
流動負債	79,569	76,252	△3,317	95.8%	買掛金 +769 短期借入金 △4,701 賞与引当金 +269
固定負債	43,626	45,076	+1,449	103.3%	長期借入金 +1,709
負債合計	123,196	121,328	△1,867	98.5%	
純資産合計	119,301	123,850	+4,549	103.8%	利益剰余金 +938 自己株式 +3,478
負債純資産合計	242,497	245,179	+2,681	101.1%	

自己資本比率 50.3%

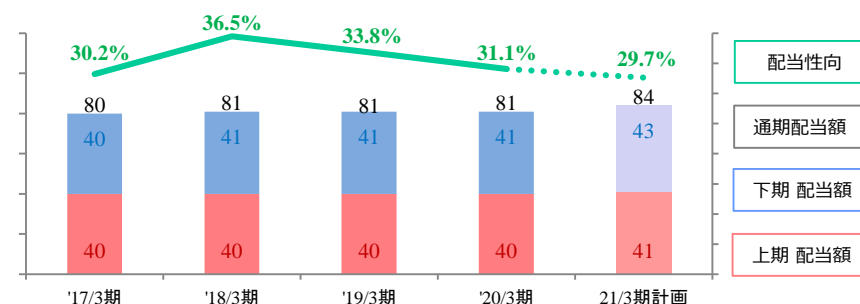
- 資産 オリジナル製品の能力増強と安定供給への戦略投資
- 負債 戦略投資の原資として借入金の活用
- 純資産 経営体質の充実強化  
事業拡大に向けた機動的な対応への備え



単位:百万円	上期	
	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績 主な内訳
営業活動によるC/F	12,906	13,053 税金等調整前当期純利益 8,347 減価償却費 6,821 売上債権の増減額 △ 2,045 たな卸資産の増減 1,500
投資活動によるC/F	△ 5,373	△ 7,321 有形固定資産の取得 △ 7,007
フリーキャッシュフロー	7,532	5,731
財務活動によるC/F	△ 8,824	△ 5,911 長期借入れによる収入 11,900 長期借入金の返済 △ 14,892 リース債務の返済 △ 1,190 配当金の支払額 △ 1,694
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,291	△ 179
現金及び現金同等物の期末残高	17,860	20,108

《配当の推移》

- 営業CF オリジナル製品販売と合理化による利益確保
- 投資CF 収益基盤構築に向けた戦略投資を実施
- 財務CF 継続的に安定した配当の実施



※2020年10月1日付の株式分割を考慮しない場合の配当金額を記載しております。

# 企業価値拡大へ向けて

---

代表取締役社長

佐藤 守正



株式会社 **エフピコ**

# 目次

---

- **新型コロナウイルスの影響**
- **リサイクルの取組み**
- **物流の合理化**
- **戦略投資**
- **成長戦略**

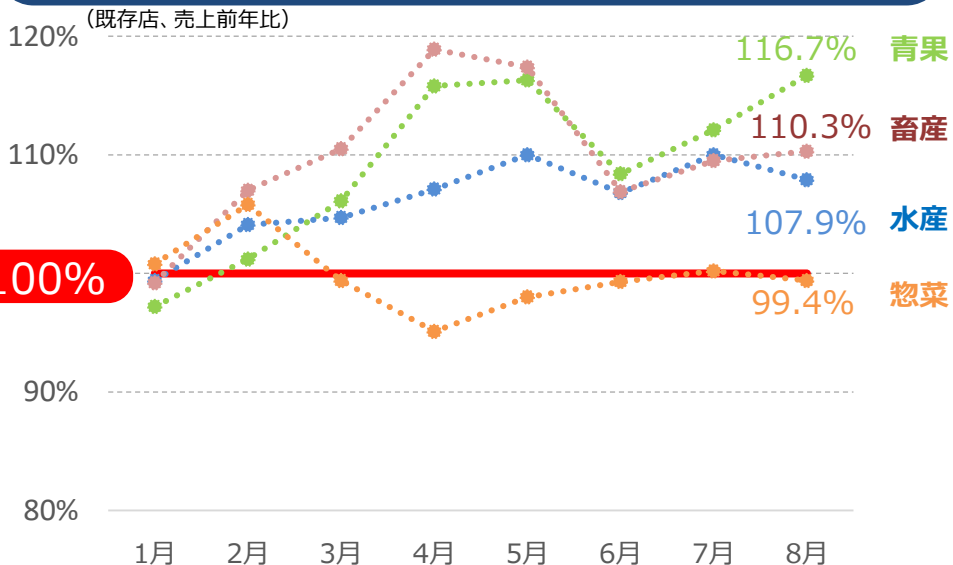
# 新型コロナウイルス の影響



# 新型コロナウイルスの影響

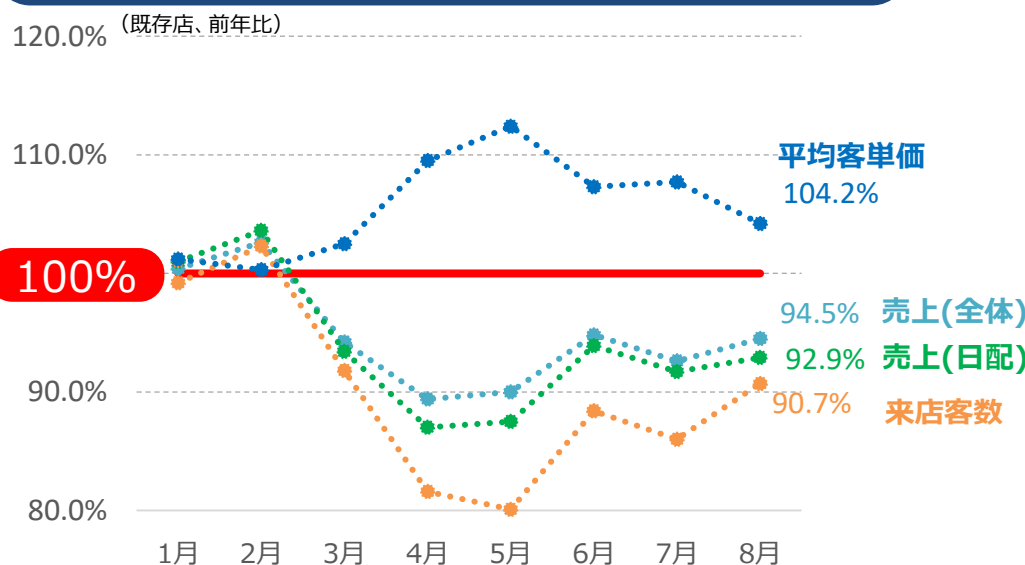
# 小売業

## スーパーマーケット



出所：一般社団法人日本スーパーマーケット協会

## コンビニエンスストア



出所：一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会

## 2021年3月期上期 エピコ製品売上実績 ※単体ベース

問屋・スーパーマーケット

**108%**

コンビニエンスストア

**96%**

# 容器需要動向

増加



内食増加  
精肉



内食増加  
鮮魚



人手不足対応：開けやすく閉めやすい  
かん合フードパック



汁漏れしにくい・保温性  
デリバリー・テイクアウト

減少



行楽・イベント用



駅弁・会議用



# 新型コロナウイルスの影響

# テイクアウト・デリバリー

2019年度  
**中食市場**  
 約 **10.3兆円**

外食 約26.0兆円



内食 約35.9兆円



大手食品メーカー



出典) 中食・内食：一般財団法人 日本惣菜協会「惣菜白書」  
 外食：一般社団法人 日本フードサービス協会

## 料理宅配業者



## テイクアウト

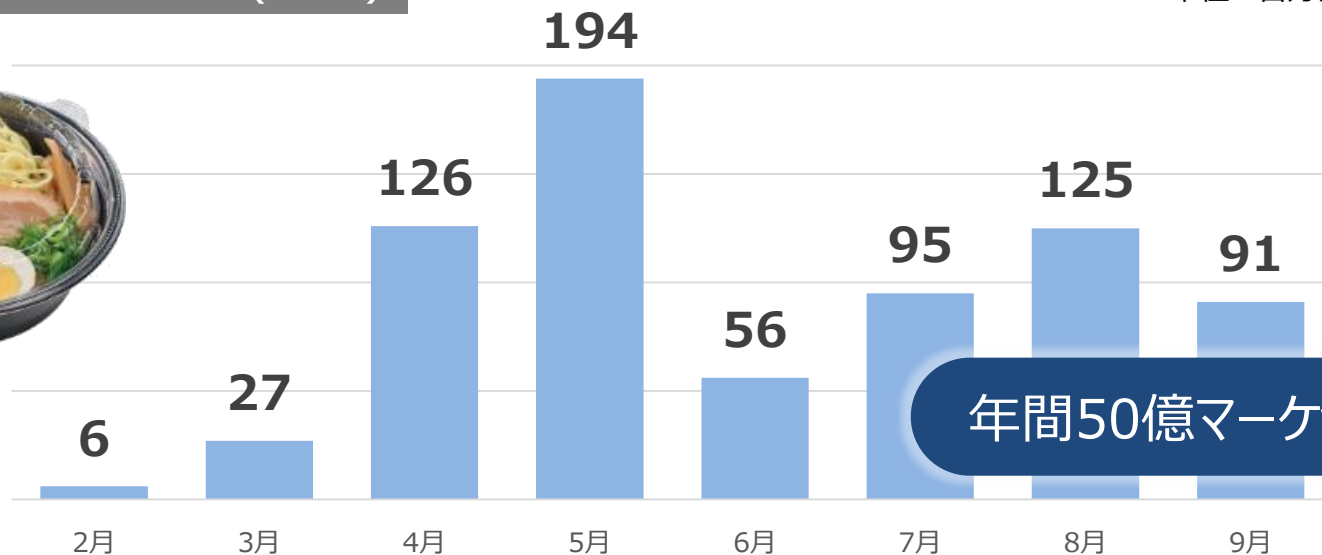


## ゴーストレストラン (宅配専門店)



## テイクアウト・デリバリー容器売上推移 (新規)

単位：百万円



年間50億マーケットに

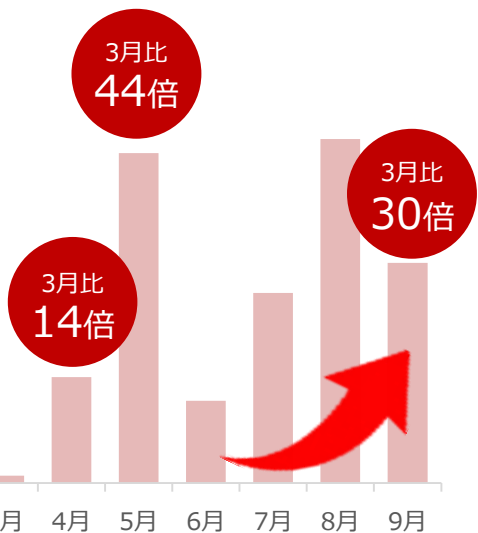




# デリバリー・テイクアウト 新製品上市

## DLV麺

出前館様と共同開発



DLV麺容器出荷実績

10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月

## DLVランチ



蓋と本体を切りはなせます

## DLV角



選べるサイズ・形状



## DLV楕円



## DLVデリ



漏れにくい



ズレにくい



# トリドール(丸亀製麺)様 テイクアウト容器採用事例

このうどんは、生きている。  
丸亀製麺

メニュー 店舗検索 はじめての方へ 丸亀製麺のこだわり 公式アプリ



## 丸亀製麺

「お持ち帰りでも もちもち」おいしさの訳。



### 一 打ち立て

お店でもお持ち帰りでも、そのお店ごとに粉から打った打ち立てのうどんを提供しています。

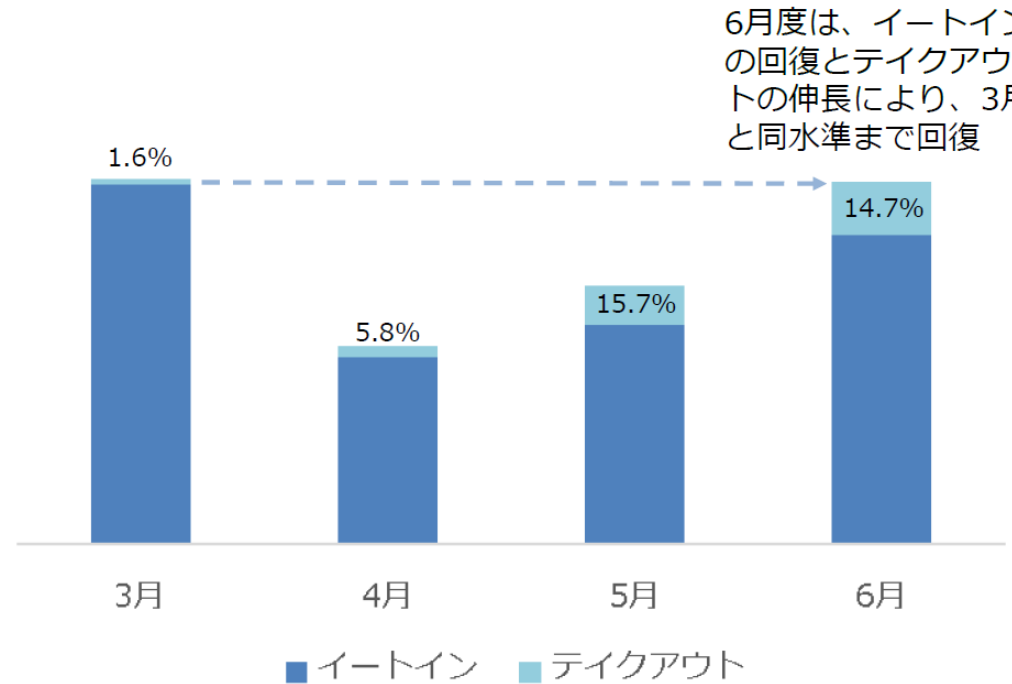
### 二 茹でたて

お店と同じに、ご注文ごとに茹でたてをご用意します。

### 三 ご提供の工夫

うどんとだしを分けて提供いたします。

丸亀製麺セグメント イートイン回復とテイクアウトの伸長



出所：株式会社トリドールホールディングス様 2021年3月期第1四半期決算説明資料

# テイクアウト・デリバリー新業態

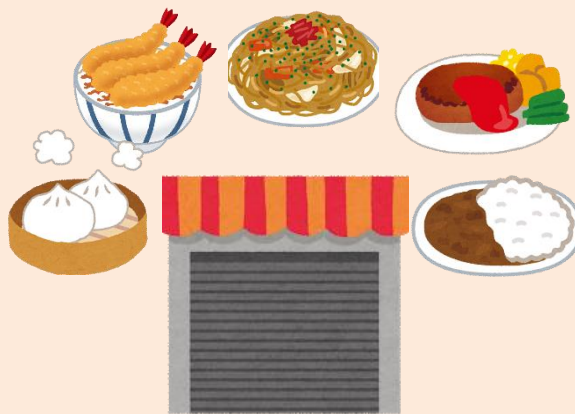


料理宅配



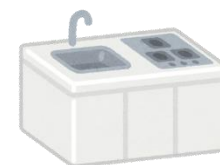
## ゴーストレストラン

（実店舗を持たず、オンラインデリバリーのみでサービスを展開するレストラン）



## クラウドキッチン

（ネット注文に特化した客席の無いキッチン）



大手外食チェーンの  
宅配・持ち帰り専門店



店内飲食



キッチンカー



# 包装資材のECサイト “パックマーケット”



小規模小口顧客  
テイクアウト需要拡大

パックマーケット **PACK MARKET**

麺類向けのデリバリー特化型容器  
**DLV麺容器**

ECサイトはこちら

デリバリー麺容器

NEW

テイクアウトデリバリー容器シリーズ

58セット これからはじめる方へ

カツ丼  
PPコップ  
弁当

テイクアウト容器の定番!  
ドリスシリーズ

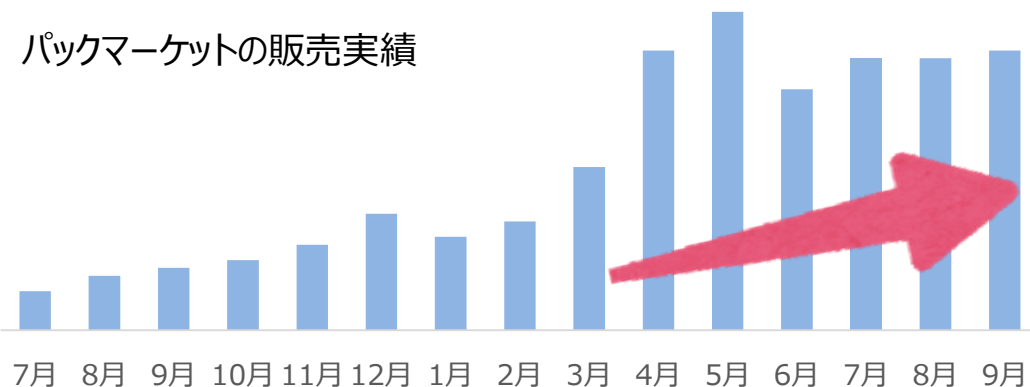
NEW

食品添加物の除菌・消臭剤  
**除菌WATER**  
クロラス 除菌ウォーター

除菌力 低腐食性 消臭力 低刺激性

## 新型コロナウイルスの影響により需要増加

パックマーケットの販売実績



デリバリー・  
テイクアウト容器



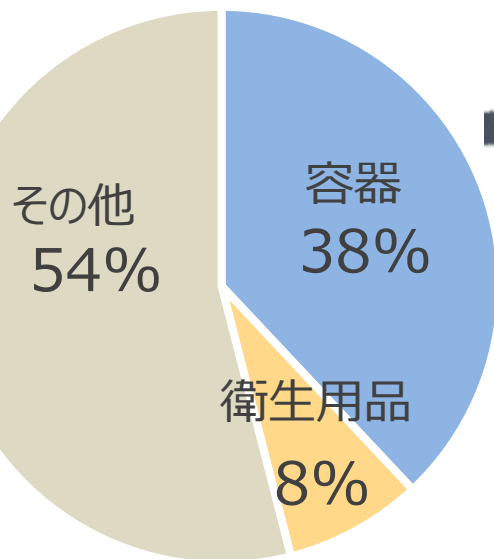
衛生用品



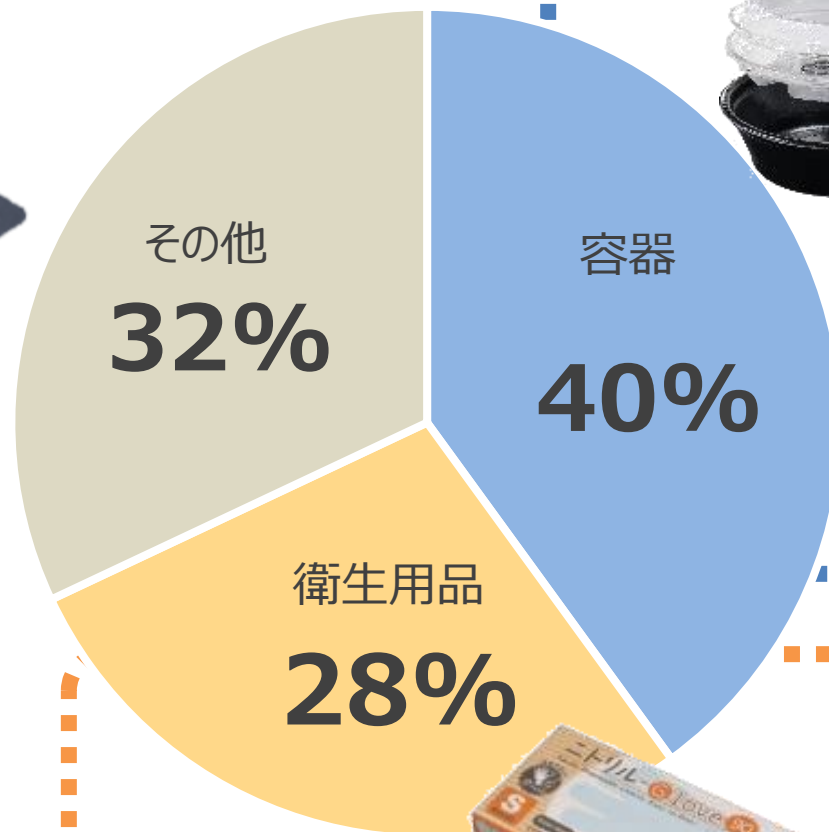
# 包装資材のECサイト“パックマーケット”

## ECサイト売上構成比

1月



9月



好調アイテム



DLV麺



SA、PPSA



MSDコリーナデリ

好調アイテム



ニトリLGLOVE



除菌ウォーター

# 安定供給 – 安全・安心な食生活を支える



営業

販売予測情報

サプライ・チェーンマネジメントシステム

## SCM

AI活用により  
販売予測の精度向上・効率化

2019年10月 試験運用 約3,500品目  
2020年 3月 本格運用 約5,300品目

物流拠点



物流計画の伝達

在庫確認

生産工場



生産発注  
(事前予測による)

### 欠品件数推移



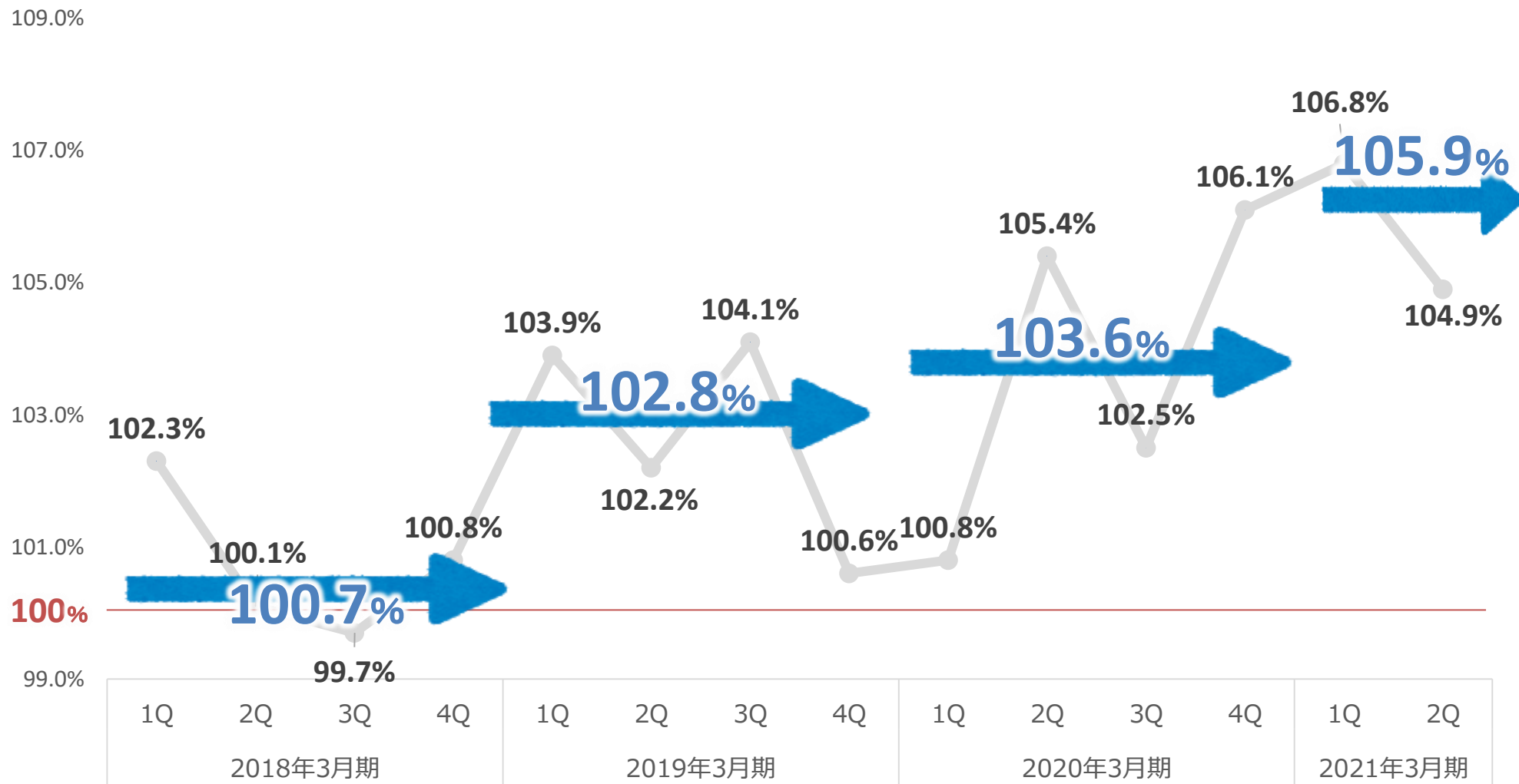
4月7日  
緊急事態宣言公示

5月25日  
緊急事態宣言  
全国解除

一部高発泡容器  
10日以内に対応

# 製品販売数量 伸長率推移

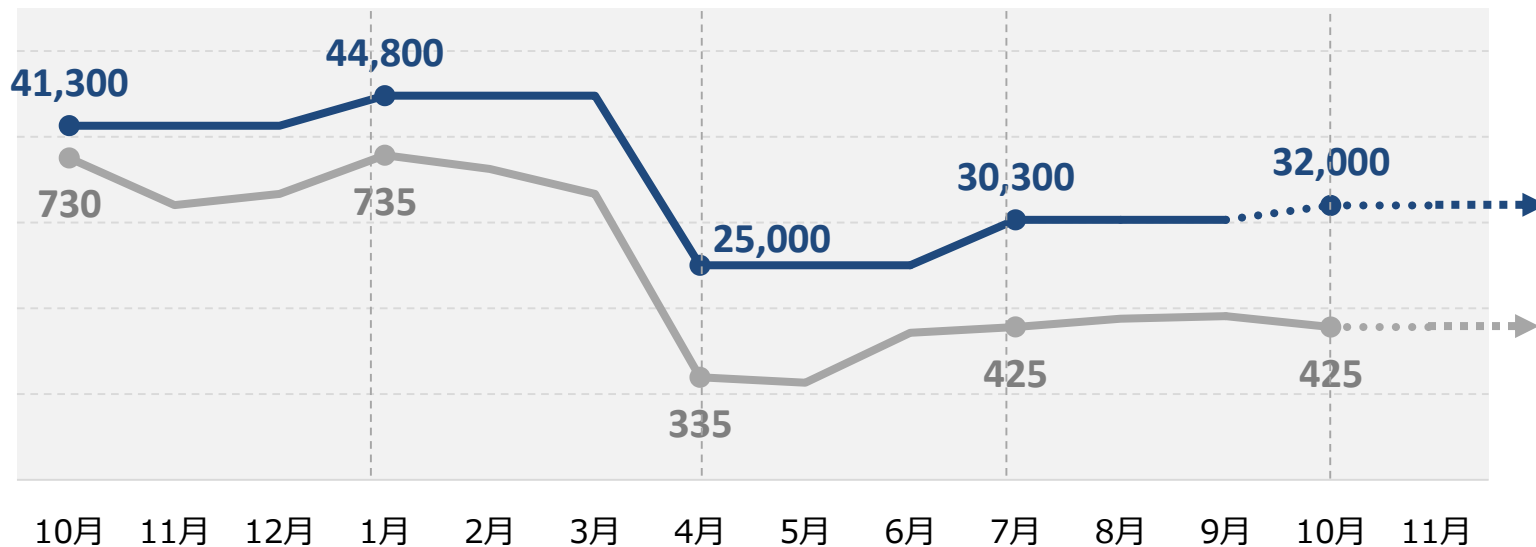
前年比



# 原材料の価格動向

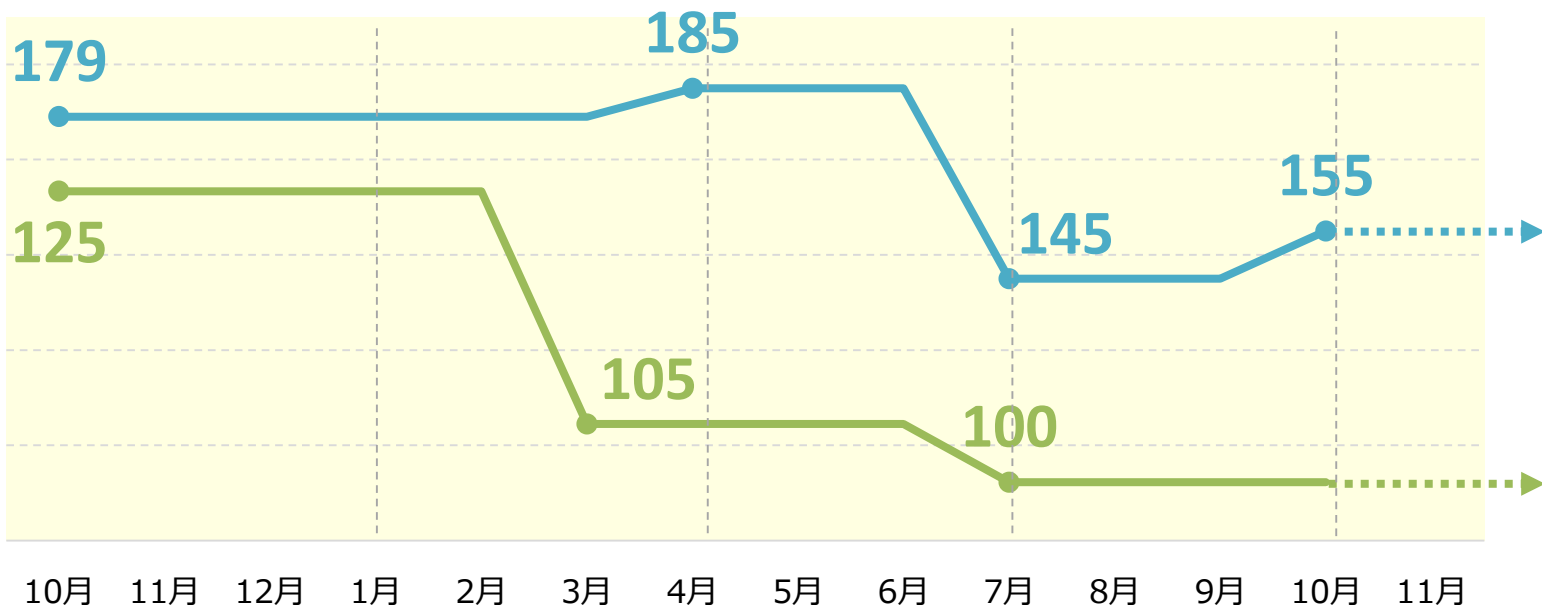
国産ナフサ換算  
(円/KL)

ベンゼン  
(\$/トン)



国内一般PS  
(円/kg)

国内一般PET  
(円/kg)





# リサイクルの取組み

## SDGs



# 海洋プラスチック問題 世界と日本の動向

## 世界の動向

2017年 **中国** 廃棄物輸入規制をWTOに通知

2018年 **G7** 海洋プラスチック憲章

2019年

## 日本の動向

### 環境省 プラスチック資源循環戦略

(マイルストーン抜粋)

- ・**2030年**までに容器包装の**6割**をリユース・リサイクル
- ・**2035年**までに使用済みプラスチックを**100%**リユース・リサイクルなどにより有効利用
- ・**2030年**までにバイオプラスチックを**約200万トン**導入

G20 JAPAN 2019



■ **大阪サミット** “大阪ブルー・オーシャン・ビジョン”

海洋プラスチックごみによる新たな汚染を**2050年**までに**ゼロ**にする

■ **持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合**

政府主催の屋外展示“G20イノベーション展”への**出展企業にエフピコが選定**

# プラスチックの機能

## 衛生的



## 美味しさを維持



## 品質保持

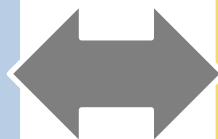


## リサイクル可能



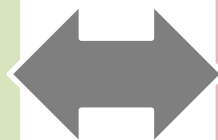
# 区分して考えるべき課題

海洋プラスチック  
ごみ問題



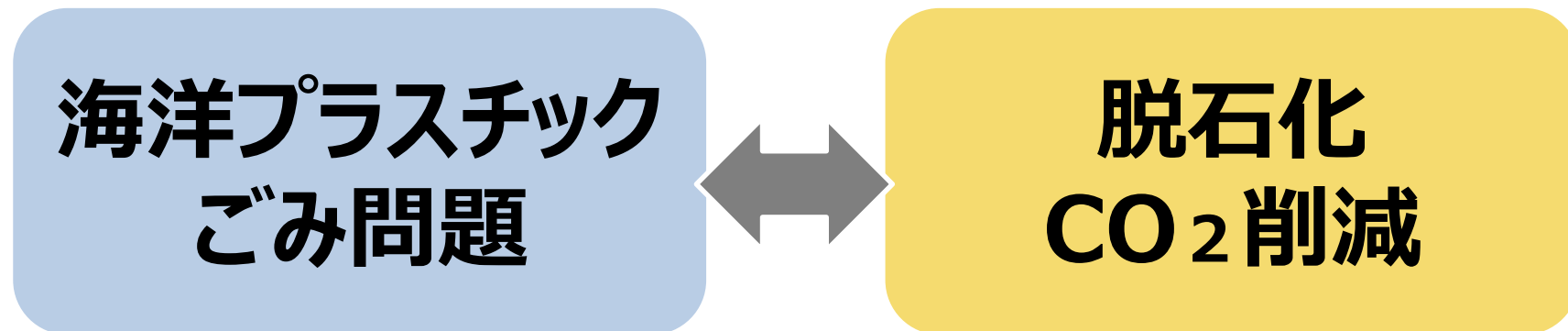
脱石化  
CO<sub>2</sub>削減

一般廃棄物



産業廃棄物

# 区分して考えるべき課題①



- バイオPE・バイオPETは 石化由来のPE・PETと同じ  
⇒ 海洋プラスチックごみ問題の解決にはならない
- 生分解性プラスチックは一部を除いて  
海では分解しない

# バイオプラスチックとは

## バイオマスプラスチック バイオマスを原料に製造されるプラスチック

## 生分解性プラスチック 微生物によって生分解されるプラスチック

・バイオPET  
・バイオPE  
・バイオPP 等  
**(生分解性 無)**

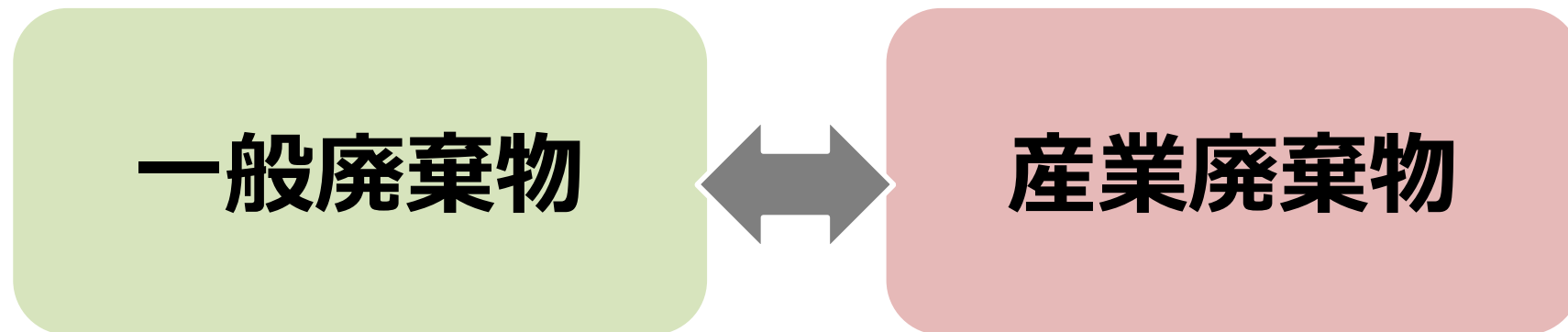
・ポリ乳酸 (PLA)  
・PHBH  
・バイオPBS 等

・PCL  
・PBS 等  
**(石化樹脂)**

## バイオプラスチック

- ・バイオマスとは、生物資源 (bio) の量 (mass) を表す概念で、一般的には、「再生可能な、生物由来の有機性資源で 化石資源を除いたもの」をバイオマスと呼びます。
- ・土中または海中の微生物によって水と炭酸ガスに分解されてしまう性質を、生分解性といいます。バイオマスプラスチックの当初は生分解性を有するポリ乳酸 (PLA) が主流であり、また生分解性が売りであったために、**「バイオマスプラスチック」=「生分解性」という観念**が行き渡ってしまい、現在でもそう思っている人が多い。しかし、石油系のプラスチックにも生分解性を持つものがあり、バイオマスプラスチックにも生分解性を持たないものがあります。

## 区分して考えるべき課題②



- **一般廃棄物**は自治体で適正に処理されている  
生ごみと一緒に焼却  
⇒熱の有効利用に課題
- 問題は**産業廃棄物**

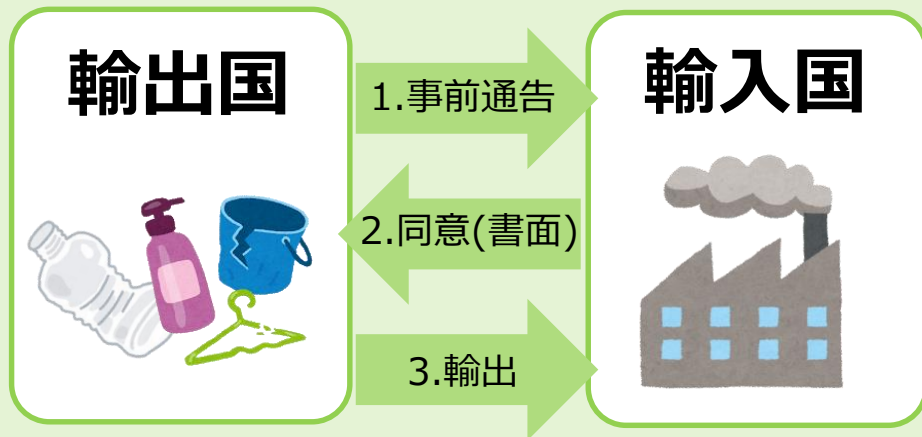
# 法規制動向 バーゼル条約改正

## 改正バーゼル条約 (2021年1月発効)

一部の廃プラスチックが輸出規制の対象に

<規制対象外となるプラスチックの具体例>

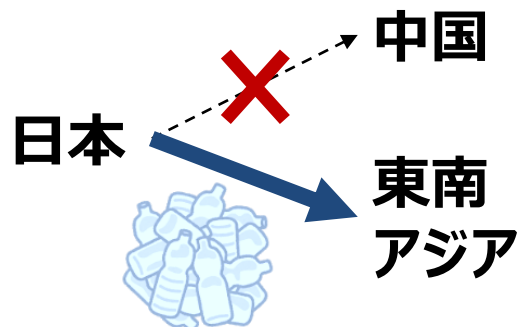
- ①ペレット状のプラスチック
- ②フレーク状またはフラフ状かつ、ほとんど無色透明又は単一色のプラスチック
- ③製品の製造工程等から排出されるシート状、ロール状、又はボール状のプラスチック
- ④インゴット状の発泡ポリスチレン (PS)



2017年以前



2017年～  
中国輸入規制

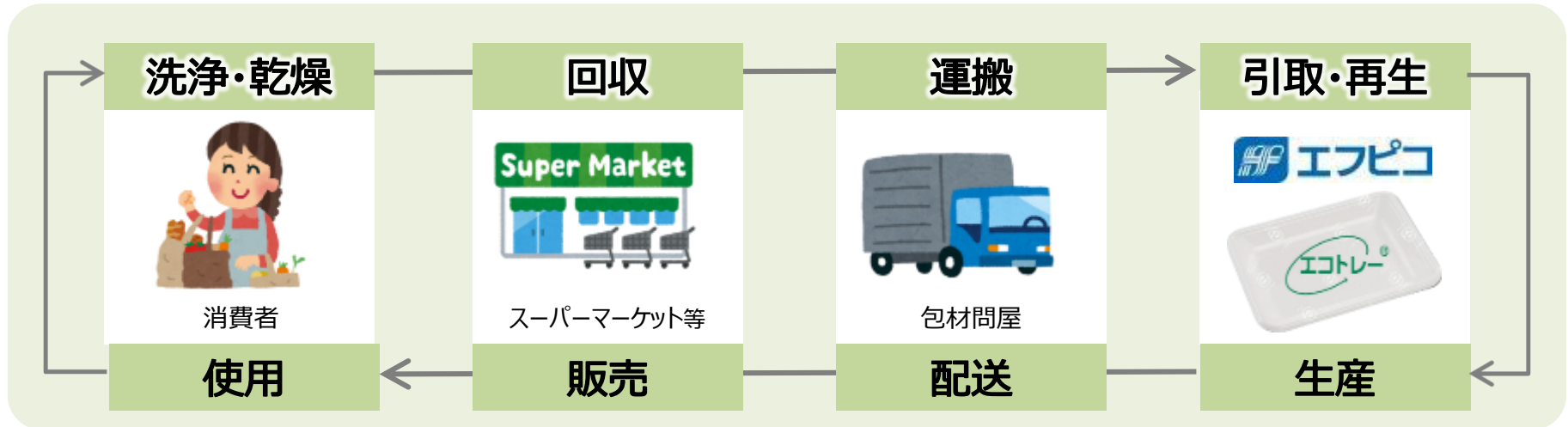


2021年～  
バーゼル条約発効





# エフピコ方式のリサイクル



## 歴史

- 1980年 広島ゴミ問題
- 1990年 米国 マクドナルド不買運動
- 1990年 エフピコ方式のリサイクル開始**
- 1992年 「エコレー」の販売開始**
- 1995年 容器包装リサイクル法制定
- 1997年 京都議定書
- 2008年 透明容器のリサイクル開始**
- 2011年 PETボトルのリサイクル開始**
- 2012年 「エコAPET」の販売開始**
- 2015年 パリ協定

容器包装から  
紙包装へ変更

導入当初

**6**店舗

回収拠点

福山市・大阪市  
からスタート

約**30**年

2020年9月時点

約**9,600**拠点



# リサイクルの啓発活動

＜ポスター＞



ポスター掲載店舗数の推移



＜ステッカー＞



# プラスチック資源循環施策

## 今後のプラスチック資源循環施策の 基本的方向性を踏まえた主な施策について(抜粋)

令和2年10月20日

### II 主な施策

#### 2. 効果的・効率的で持続可能なリサイクル

中略...

#### (2) プラスチック資源の回収・リサイクルの拡大と高度化

中略...

##### (i) 家庭から排出されるプラスチック資源の回収・リサイクル

中略...

##### (市町村による分別回収)

中略...

- ・消費者にもわかりやすい分別ルールとすることを通じて資源回収量の拡大を図るとともに、効果的・効率的なリサイクルに向けて、プラスチック製容器包装・製品をまとめてリサイクルすることや、市町村とリサイクル事業者で重複している選別等の中間処理を一体的に実施することが可能となる環境を整備する。

中略...

##### (事業者による自主回収)

中略...

- ・このため、製造・販売事業者が消費者からプラスチック製容器包装・製品を円滑に自主回収・リサイクルできる環境を整備する。

中略...

- ・また、自主回収の拡大に向けて、消費者に対する分別協力のインセンティブをはじめ事業者が実施する様々な回収量向上策を推進するため、必要な支援を行う。

具体的には、消費者へのポイント付与等をはじめとする様々な回収量向上策に対し、ビジネスモデル構築やインフラ設備への支援を行うなど、自主回収の拡大を後押しすることとしてはどうか。

### 市町村による分別回収の対象を拡大



ペットボトル・白トレイ



製品プラスチック

### 消費者の回収協力へのインセンティブと 事業者の回収量向上への支援



消費者



製造業者



販売業者



## エフピコ方式のリサイクル拡大へ

# プラスチック資源の回収



※枚数・本数換算は、標準的なグラム数にて算出  
 発泡トレイ：約4g、透明容器：約10g、PETボトル：約25g

**容器**  
(PSP・透明容器)

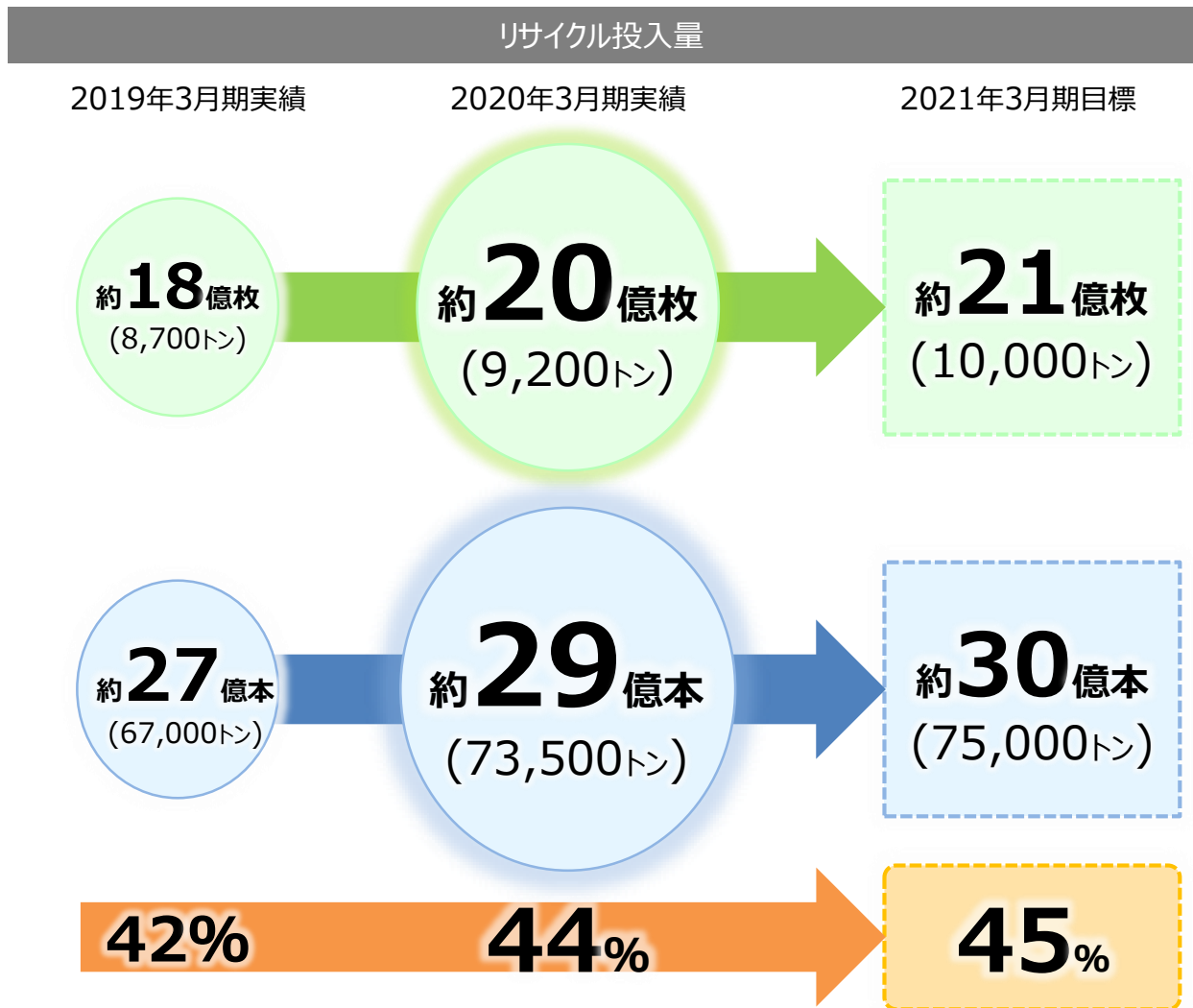
回収ルート  
 スーパーマーケット店頭  
 指定法人ルート

約**9,600**拠点

**PETボトル**

回収ルート  
 指定法人ルート  
 スーパーマーケット店頭  
 事業系ルート

製品販売量に対する  
 使用済み製品の投入量比率



**環境省**  
 (プラスチック資源循環戦略)

**2030年**までにプラスチック製容器包装の**6割**をリサイクル又はリユース  
**2035年**までにすべての使用済みプラスチックを熱回収含め**100%**有効利用

# エコトレー・エコAPET CO<sub>2</sub>削減

CO<sub>2</sub>排出量

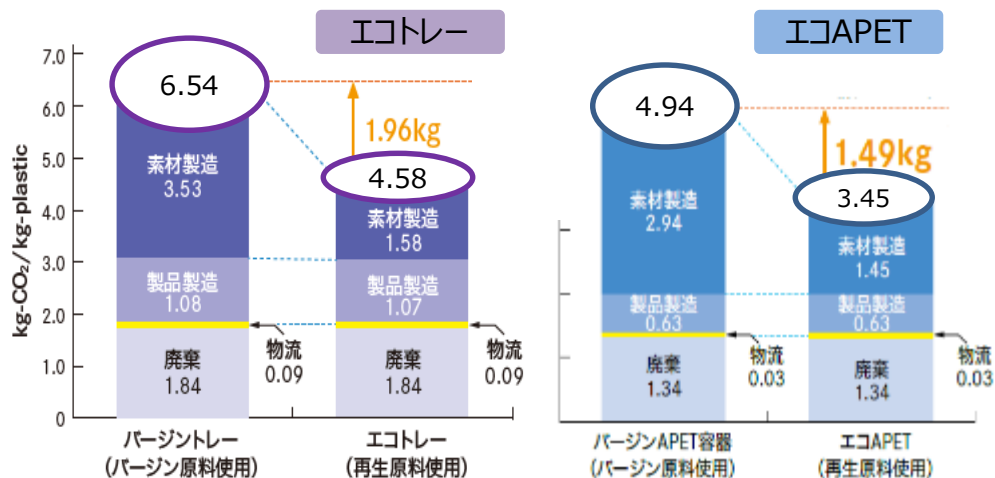
**-30%**



2020年3月期 CO<sub>2</sub>排出量

年間**16万t**削減

(エコトレー 3.7万t/エコAPET 8.0万t/エコPET 4.2万t)

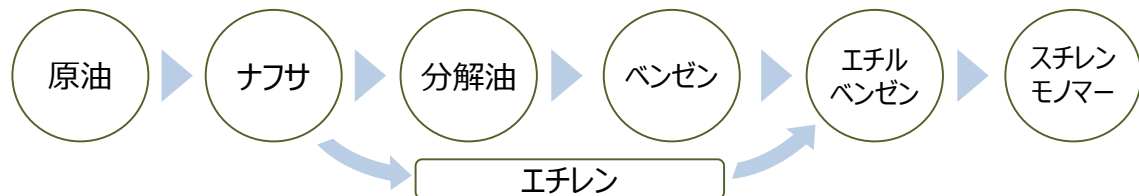


エフピコ製品のLCA (ライフサイクルアセスメント) 比較

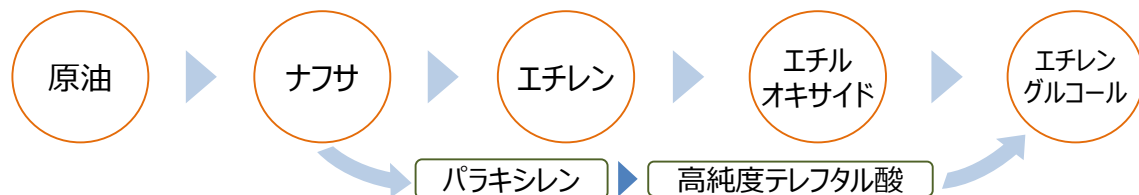
「エフピコ方式」のリサイクルで省ける工程

CO<sub>2</sub>を**30%**削減できる

トレーtoトレー



ボトルtoトレー



# スーパーマーケット様 ポスター掲示事例



## 全国掲示事例

(2020年9月末時点)

約**5,444**店舗

## イオングループ様 ポスター掲示事例

2016年2月期



2020年2月期



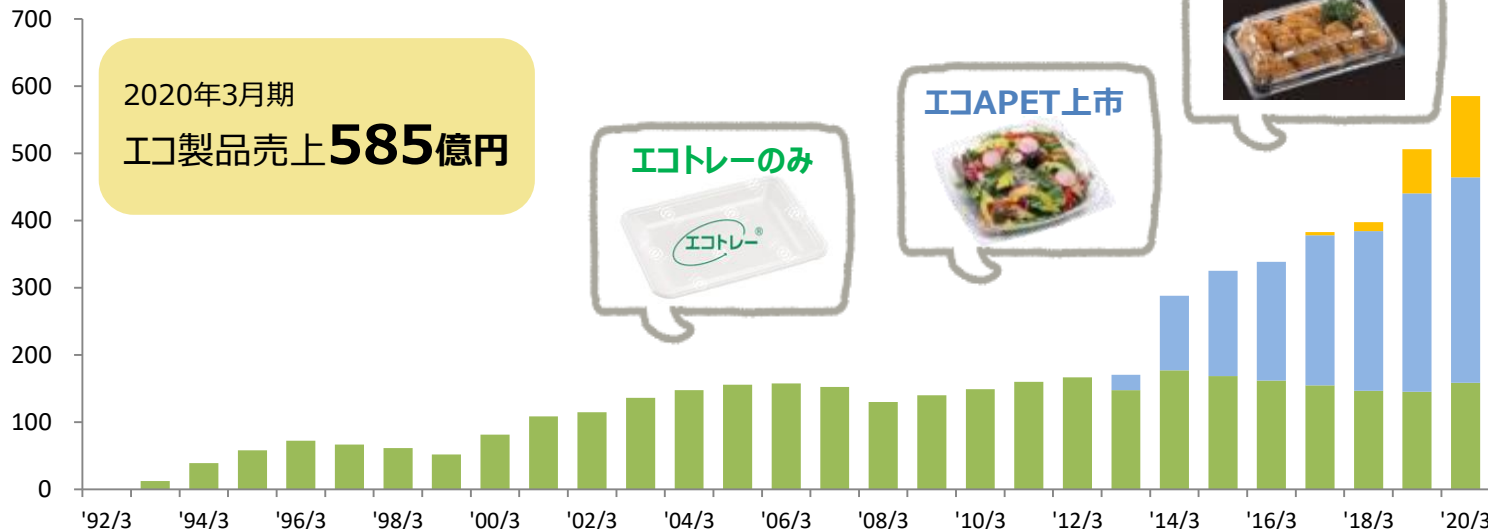
4年間で  
CO2削減  
+約**5,139**t



# リサイクル投資 と エコ比率



## エコ製品 売上高推移



### 当社販売製品のエコ比率

関西S社様	78%
関西I社様	67%
関西H社様	61%
中四国M社様	73%
中四国I社様	57%

重量ベース

	'11/3期	'12/3期	'13/3期	'14/3期	'15/3期	'16/3期	'17/3期	'18/3期	'19/3期	'20/3期	'21/3期	...	'24/3期
リサイクル投資 (機械のみ)	中部 <b>29億円</b>					九州 <b>8億円</b>		関東 <b>32億円</b>	九州能力増強 <b>7億円</b> 関東能力増強 <b>1億円</b>		中部 <b>8億円</b>		
再生PET原料 供給能力	<b>1万t</b>		<b>2万t</b>			<b>3万t</b>		<b>5万t</b>		<b>5.7万t</b>	<b>6万t</b>		
製品全体エコ比率 <small>枚数ベース、4Q</small>			<b>26%</b>	<b>39%</b>	<b>37%</b>	<b>37%</b>	<b>37%</b>	<b>37%</b>	<b>43%</b>	<b>45%</b>	<b>47%</b>		<b>50%</b>
PET製品エコ比率(OPET含む) <small>枚数ベース、4Q</small>			—	<b>52%</b>	<b>53%</b>	<b>59%</b>	<b>68%</b>	<b>70%</b>	<b>96%</b>	<b>99%</b>	<b>100%</b>		<b>100%</b>

# エフピコ環境基金の創設



エフピコでは1990年に「エフピコ方式のリサイクル」をスタートして以来、約**30年**リサイクルに取り組み

各企業・NPO法人・研究教育機関 等と協力して対処していく



エフピコ環境基金  
The FP Corp. Environment Fund

これからの社会的課題の解決をテーマに活動する団体へ助成

2020年度

総応募数：72件 助成件数：10件

決定団体	所在地	活動内容
特定非営利活動法人 公益のふるさと創り鶴岡	山形県	スポGOMI大会の実施による環境保全活動
特定非営利活動法人 勿来まちづくりサポートセンター	福島県	障がい者、地域学生等との協業で実施する農業環境改善活動
特定非営利活動法人 チャウス	群馬県	サケの遡上、放流を通じた環境保全・教育活動
特定非営利活動法人 ななさと	埼玉県	間伐材等のリサイクル活動等への障がい者参画支援
一般社団法人ピリカ	東京都	海洋プラスチックの実態調査、流出メカニズムの分析
特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム	東京都	海洋ごみ問題解決のための荒川の清掃体験教育
NPO法人 湘南クリーンエイドフォーラム	神奈川県	神奈川県自然海岸のビーチクリーン活動
非営利活動法人 ビーブルズコミュニティ	岐阜県	木曽川のゴミ回収・実態調査と啓発活動
特定非営利活動法人 びわ湖トラスト	滋賀県	琵琶湖のマイクロプラスチックの調査と次世代育成教育
特定非営利活動法人 宮島ネットワーク	広島県	宮島海岸及び島内の清掃活動と海の生態系保護活動

2021年度募集概要

【助成対象期間】

2021年 4月1日 ~ 2022年 3月31日  
※1年を超える助成申請も可能（最長3年）

【申請期間】

2020年10月1日 ~ 2020年12月28日

【助成金額】

1 案件あたり上限200万円/年



# 全国の子ども食堂へ簡易食品容器を寄贈



神戸物産

はごろもフーズ

ネスレ日本

エフピコ

対象：NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえがサポートする全国の子ども食堂および全国の子ども食堂の地域ネットワーク

提供容器：弁当容器・汁物容器 224,000セット  
1回目(5月29日より) 60,800セット  
2回目(7月25日より) 81,600セット  
**3回目(9月30日より) 81,600セット**



MSDIリッシュ2 3-23-1 はけ嵐赤



MFP丸カップ155(62)並木W



FPフード大深(16) PP



# 素材の多様化 及び リサイクル技術の研究

## 新素材

### 紙・パルプモールド



### バイオマスプラスチック (植物由来)



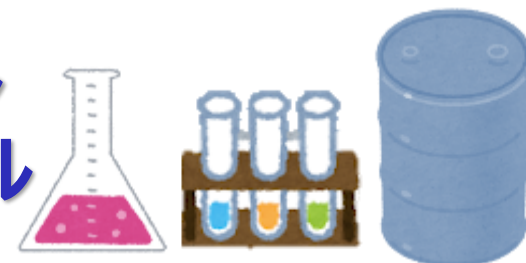
- ・バイオHIPS / バイオPPF
- ・日本バイオプラスチック協会 認定登録
- ・植物由来原料 25%使用

## リサイクル技術

### マテリアル リサイクル



### ケミカル リサイクル



# ESG評価

フツィー

## ESG指標「FTSE4Good Index Series」及び「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に継続選定 (2020年6月)



FTSE4Good

世界の**1075社**の中の1社がエフピコ



FTSE Blossom  
Japan

日本の**196社**の中の1社がエフピコ

ロンドン証券取引所グループの「FTSE Russell」が開発した、環境・社会・企業統治（ESG）に対して優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを反映するインデックス

		2019年6月	2020年6月	
<b>総合スコア</b>		<b>3.44</b>	<b>3.63</b>	
<b>環境</b>			3.89	3.89
	気候変動	5	4	
	環境汚染と資源活用	4	5	
	環境サプライチェーン	3	3	
	水利用	4	4	
<b>社会</b>			3.75	3.63
	健康と安全	3	3	
	人権とコミュニティー	4	3	
	労働基準	4	4	
	社会サプライチェーン	4	4	
<b>ガバナンス</b>			2.8	3.4
	コーポレートガバナンス	4	4	
	リスクマネジメント	2	3	

# ESG評価

## E 環境



2018年 環境格付



対策活動実践・普及部門

2015年  
地球温暖化防止活動環境大臣表彰受賞



2011年  
エコファースト企業 認定



2010年  
第一回 エコマークアワード 金賞受賞



2006年  
第1回「容器包装3R推進環境大臣賞」製品部門の最優秀賞

## S 社会

2020 CONSTITUENT MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)

2020年 性別多様性に優れた企業を対象に構築される  
「MSCI 日本株女性 活躍指数 (WIN)」に継続選定



2016  
攻めのIT経営銘柄  
Competitive IT Strategy Company

2016年 攻めのIT経営銘柄 選定



2016年 あいサポート運動



2015年  
ダイバーシティ経営 企業100選 選出



2012年  
障害者雇用優良企業  
ハートフルリボンマーク 認証取得

# 物流の合理化

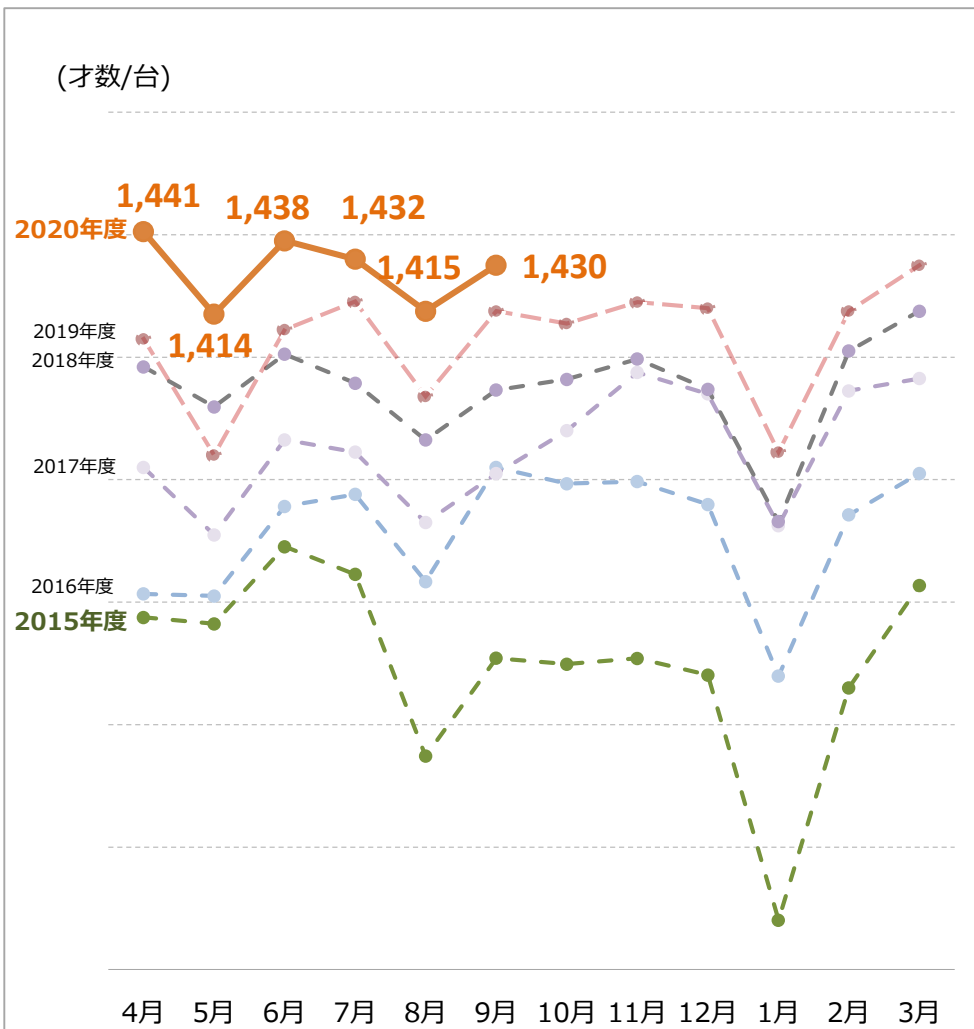


# 物流費上昇を抑制する取組み (販売配送)

## 1台あたりの積載効率UP

2020年上期  
2015年上期比

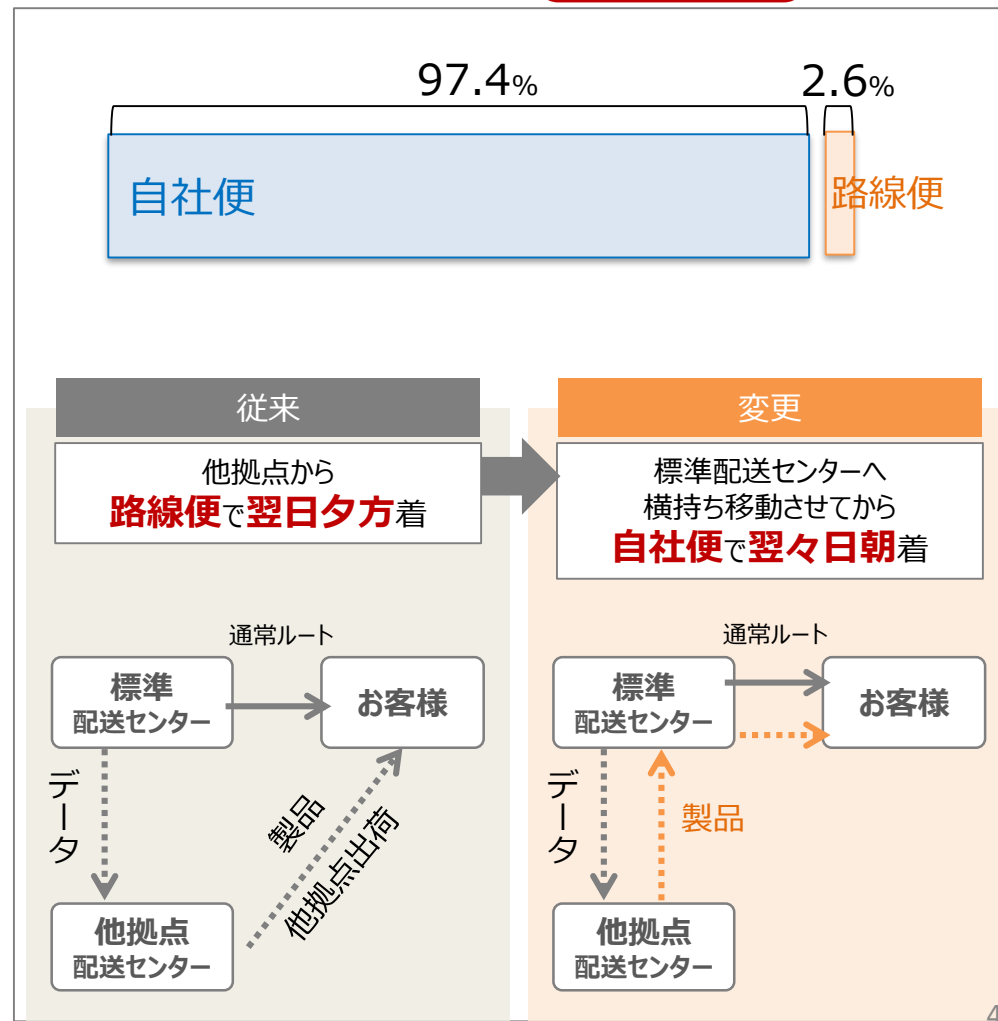
**109.0%**



## 自社便比率UP

2019年9月  
**96.9%**

2020年9月  
**97.4%**

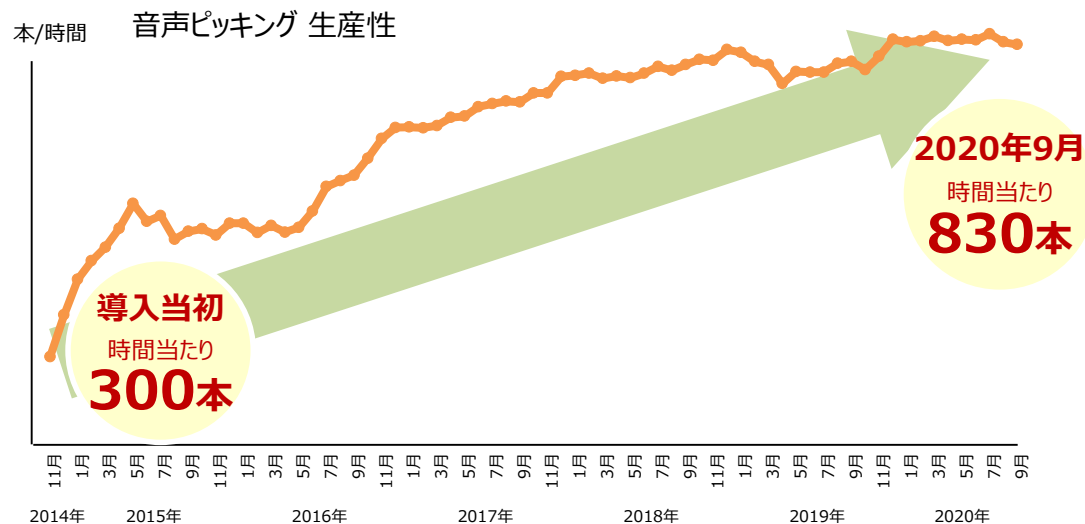


# 物流部門の効率改善

## 音声ピッキング



- ① 耳から指示
- ② 両手でピック
- ③ 言葉で応答

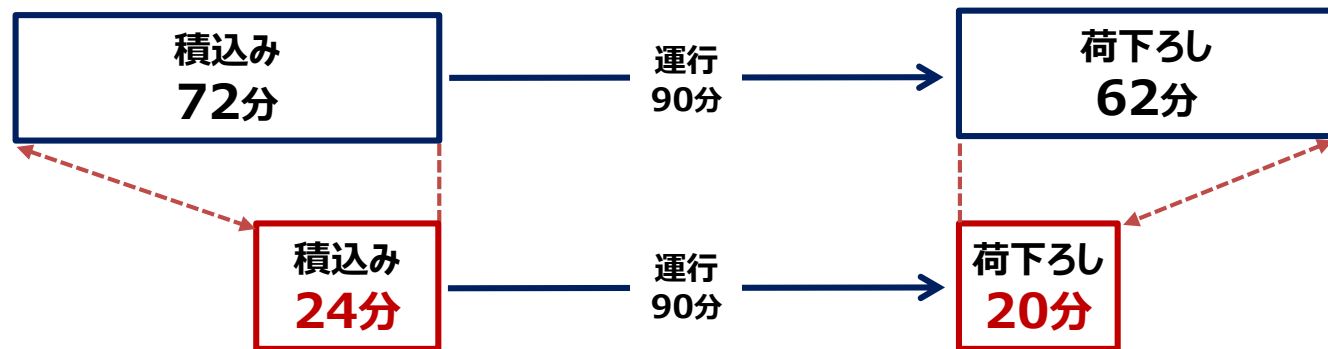


## パレット輸送 (横持ち配送)

2020年9月 5路線で実施

例：関東HC→八王子HC

**従来**  
100%手積み



荷役時間 1時間30分削減

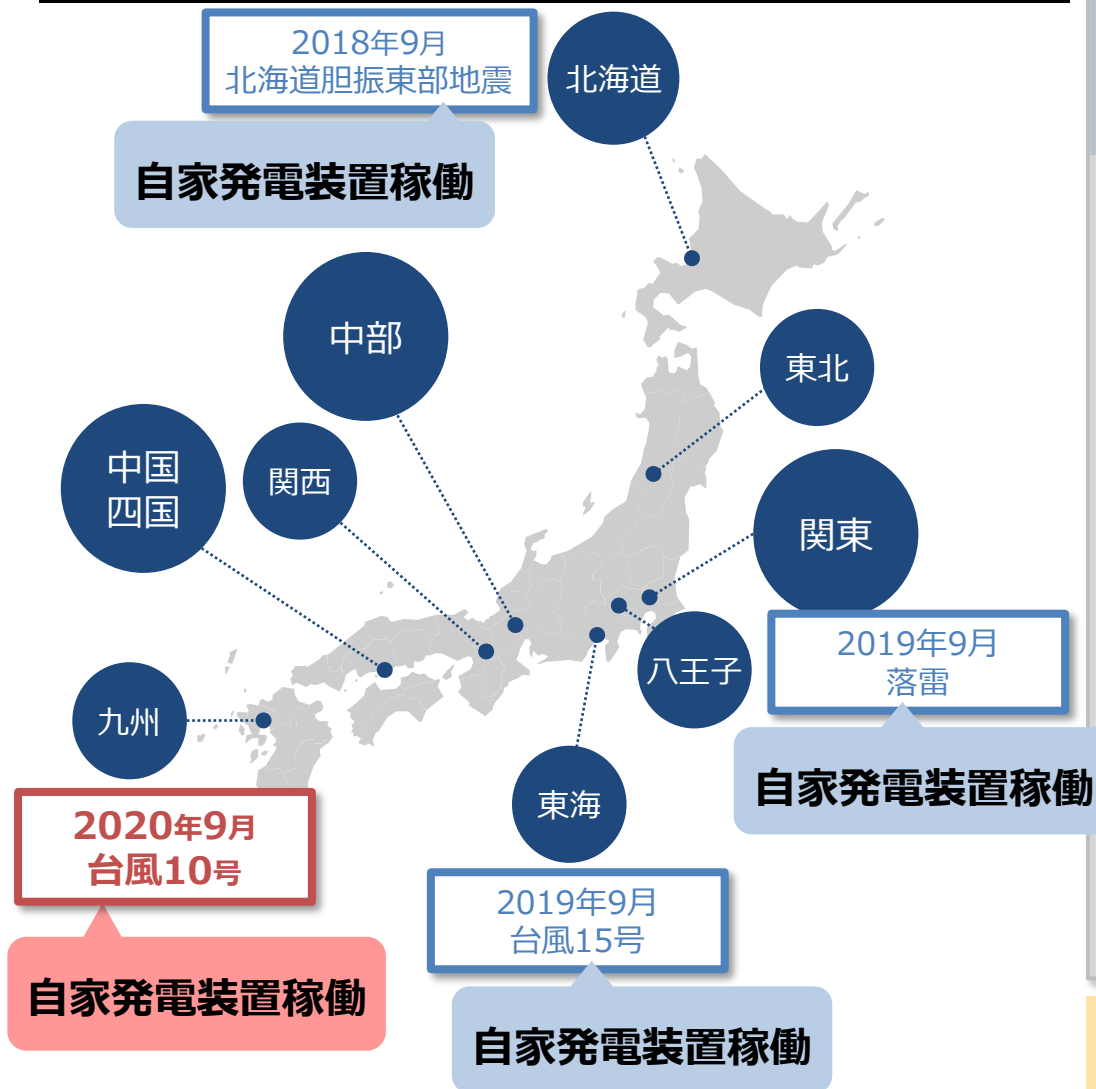
積載効率 -8%

**新方式**  
80%パレット  
20%手積み



# 自然災害とBCP

## 直近の自然災害



## 災害時でも止まらない物流体制 “BCP(事業継続計画)”

- **72時間**の電力供給を確保
- 全国の主要物流拠点すべてに「非常用発電設備」「燃料備蓄」を設置
- 発電稼働を想定した訓練を年2回実施

### 非常用発電設備



### 燃料タンク



→グループ会社拠点にも設置検討

2019年12月  
日本政策投資銀行より「DBJ BCM格付」融資

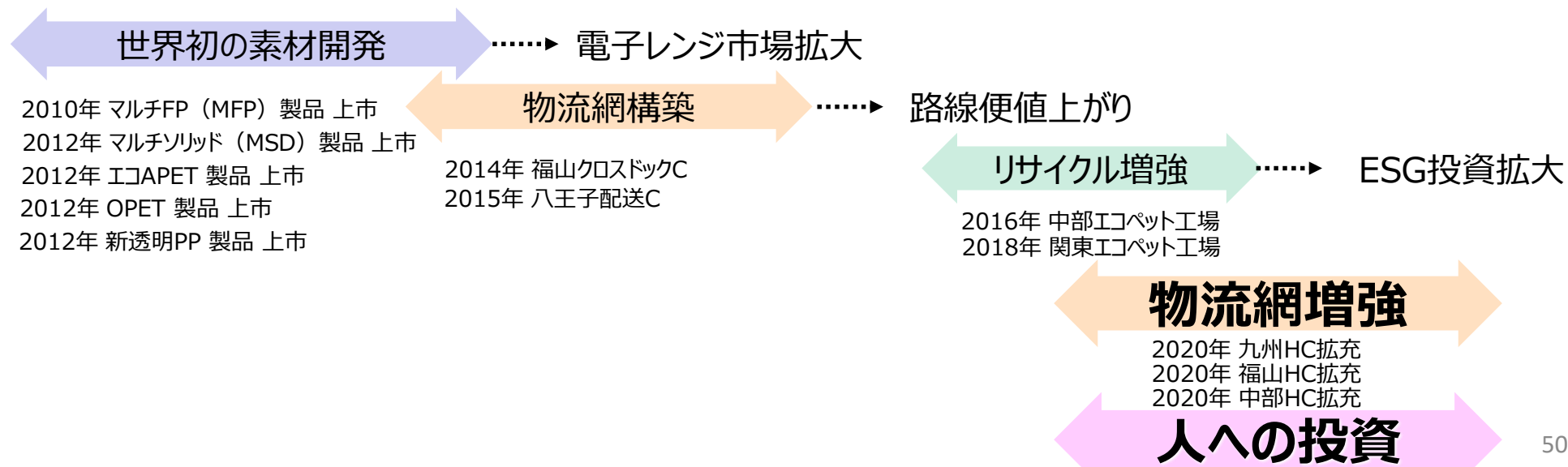
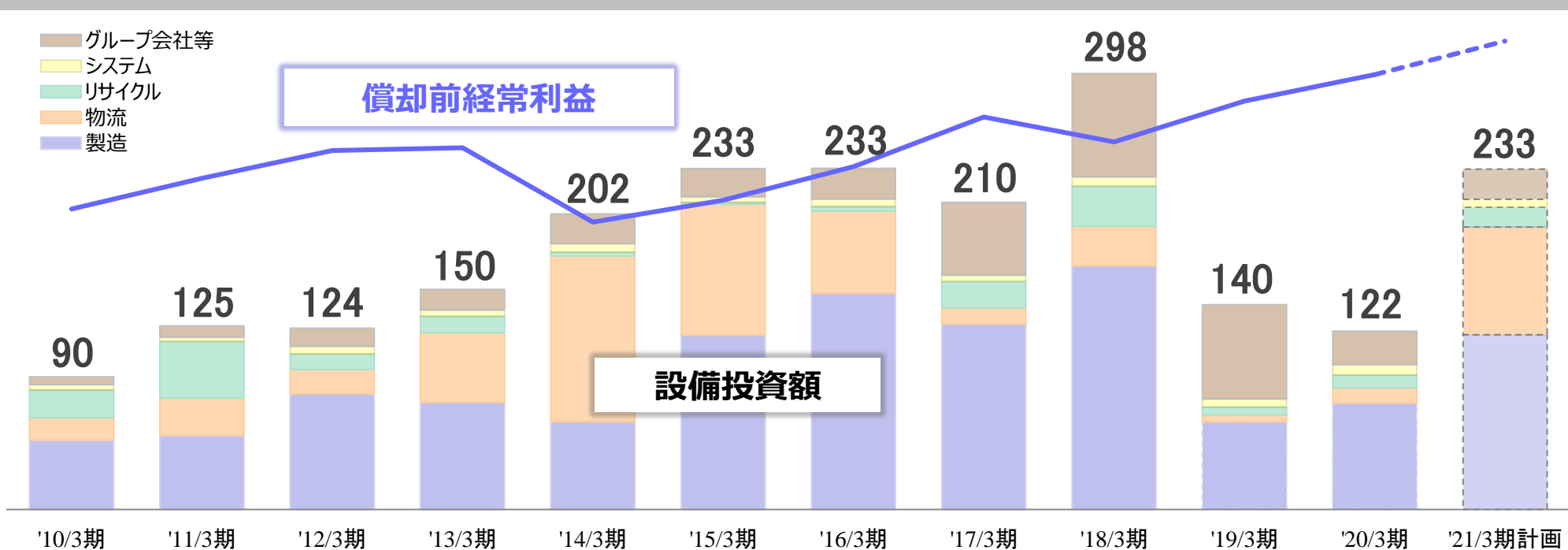


# 戦略投資



# エプコの戦略投資

単位：億円



# 物流ネットワーク増強

## 九州HC

完成時期：2020年9月  
投資額：659百万円  
延床面積：3,554㎡



## 福山HC

完成時期：2020年11月  
投資額：4,345百万円  
延床面積：23,722㎡



## 中部HC

完成時期：2021年9月  
投資額：5,285百万円  
延床面積：27,575㎡



## 関東・福山・八王子に続き、 中部にソーター(自動仕分)システム導入



# 兵庫に新工場用地取得



## 近畿エリア物流能力の増強

(中部と福山の間に位置)

- 配送時間短縮および物流コスト抑制
- 自然災害時の事業継続と安定供給の強化

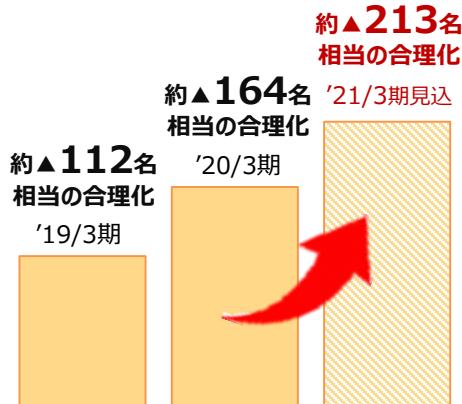
## 製品生産能力の増強

- 押出ライン・成形ライン導入予定

所在地 兵庫県小野市ひょうご小野産業団地  
敷地面積 約4万8,000㎡  
※近隣に独身寮PicoHouseの建設を計画中

# 人への投資① 自動化

## 生産部門



- ケース梱包ロボット 23台 → 24台
  - 自動除塵包装機 8台 → 8台
  - 自動包装機 42台 → 58台
- '20/3期 '21/3期見込

## 物流部門



AGV (無人搬送車)  
29台 → 33台

'20/3期 '21/3期見込



AGF (無人搬送フォークリフト)  
2台導入

'21/3期

## SCM部門

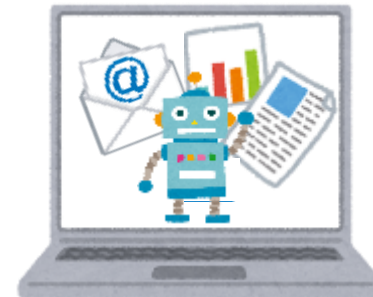


## RPA活用

ロボットによる業務自動化

年間 約6,000時間削減  
'20/3期

RPA活用 約4,000時間  
既存機能・業務見直し 約2,000時間



→年間 約10,000時間削減見込

'21/3期見込

# 人への投資② 働く環境整備

## 独身寮PicoHouse

2020年3月完成 **3号館** 63戸



所在地：茨城県古河市

2020年10月完成 **4号館** 18戸



所在地：広島県福山市

PicoHouse4棟 合計**333戸** (予定)

## 障がい者グループホーム

2020年4月完成 **20戸**



所在地：広島県福山市

「ホーム・COパール」

<見取り図> 1階



**共用** 地域の学習支援・療育支援などに活用予定 

**居住** 利用者の共同生活住居 

## 制度・基準 変更

1. 2019年3月期 **5日間の連続有給休暇取得を義務化(スマイル休暇)**
2. 2019年3月期 一部グループ会社の**退職金制度変更**
3. 2020年3月期 一部グループ会社の**給与水準向上**
4. 2021年3月期 **テレワークの制度化**
5. 2021年3月期 **ボランティア活動への特別休暇制度導入**

## 女性活躍推進

### 目標

1. 2019年以降の女性総合職採用比率 **30%以上**
2. 2022年までに女性管理職**50名**の登用



# 能力を最大限に活かすダイバーシティ経営



選別センター 10事業所



折箱容器組立・二次加工 7事業所



容器製造(発泡・透明) 3事業所

2020年3月時点エフピコグループ

障がい者雇用人数 : 358名

障がい者雇用率換算数 : 615名

障がい者雇用率 : 13.3%

## 障がい者雇用 に関する認定

- 2019年1月 (厚労省)  
「H30年度 障害者活躍企業」認証  
(エフピコダックス(株))
- 2019年10月 (東洋経済新報社)  
「障がい者雇用率ランキング」 2位  
※2014年~2017年 4年連続1位



# お客様の障がい者雇用をサポート

エフピコをサポートで  
お取引様を中心に

# 50事業所667名

の雇用が生まれました  
2020年9月末時点

### 精肉の下味付け



### 農産品の加工



### 青果の検品・計量



### 惣菜加工



### コンテナ洗浄



### タオルの洗濯



### 海産物選別



### 古紙減容





# フロアホッケー活動 障がいの有無を超えた交流



## フロアホッケー活動 に関する受賞・認定・登録

- 2019年3月 (東京都)  
「心のバリアフリー」サポート企業として登録
- 2018年12月 (スポーツ庁)  
「スポーツエールカンパニー」認定
- 2018年11月 (東京都)  
「東京都スポーツ推進企業」認定
- 2018年2月 (東京ボランティア・市民活動センター)  
第3回「企業ボランティア・アワード」受賞



# 成長戦略



# エフピコの成長戦略

'03 エフピコチューパ

'09 大洋興業 事業譲受

'10 コカ商事 事業譲受

エフピコアルライト

エフピコインターパック

エフピコダイヤフーズ

'13 エフピコイシダ

'14 西日本ペットボトルリサイクル

'16 エフピコ上田

'17 エフピコグラビア

'18 アベックス (持分法適用関連会社)

'21 積水ヒノマル 事業譲受

グループ会社

エフピコ単体

'03/3期 '06/3期 '09/3期 '12/3期 '15/3期 '18/3期 '21/3期計画

'21/3計画  
**1,950**億円

経常利益  
**182**億円

中期目標  
**200**億円

長期目標  
**300**億円

長期目標 **3,000**億円

商品 <b>+600</b> 億	包装資材全般
製品 <b>+400</b> 億	新市場(デリバリー・給食・冷凍など) シェア増

リサイクルおよび代替素材の研究開発

ケミカルリサイクル

紙・パルプモールド

バイオマスプラスチック (植物由来)

長期目標

# 設備投資・キャッシュフロー

## 営業キャッシュフロー

### ● 設備投資 180~200億 目途

中長期的な成長に向け、高付加価値製品の供給体制を充実

#### 【重点投資分野】

- ・世界初となる新素材の製品化に向けた投資
- ・エコ原料、エコ製品の市場要請

### ● 連結配当性向 30% 目途

安定的かつ継続的な配当実施  
1株当たり利益の最大化

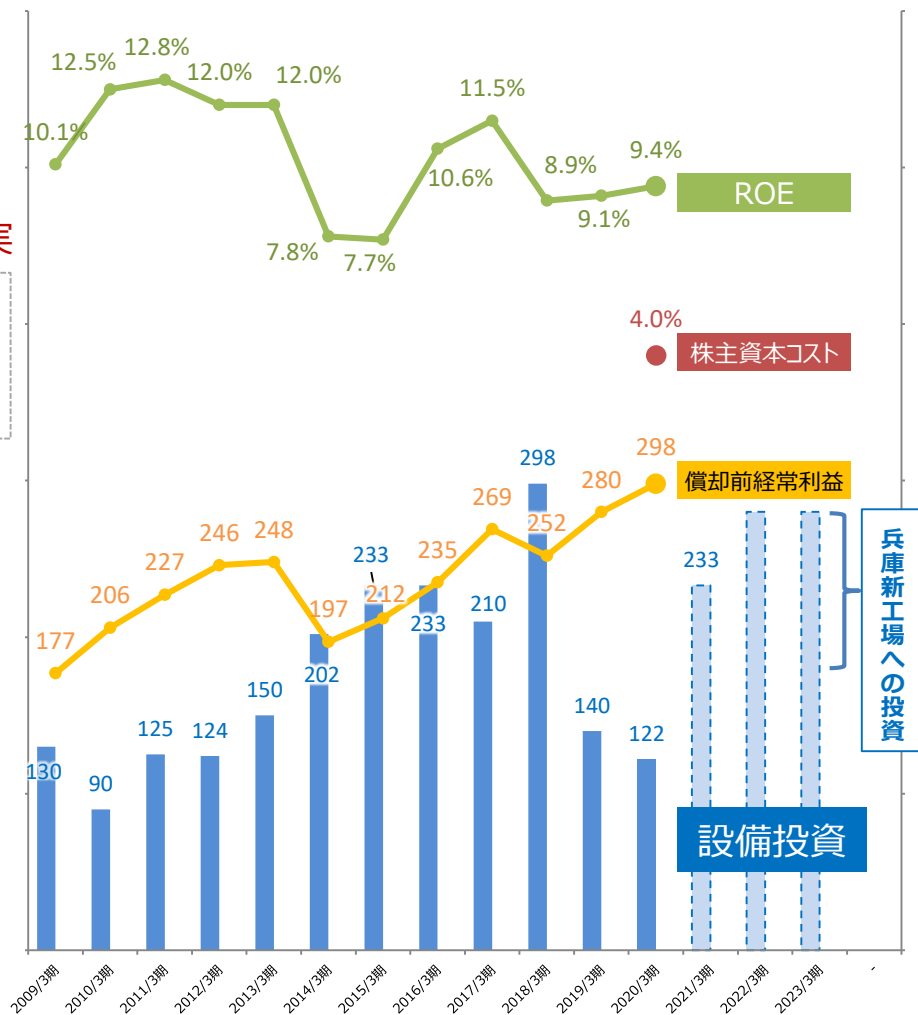
### ● 自己株式の取得

株価水準により判断

### ● 有利子負債調整

有利子負債の有効活用と安全性の確保

単位：億円



# 積水ヒノマル事業譲受 概要

名称：積水ヒノマル株式会社

所在地：(本社) 熊本、福岡  
(営業所) 福岡、鹿児島、広島、大阪、東京  
(工場) 佐賀、茨城

譲受事業：成形品事業

売上高：約52億円(成形品事業のみ)

転籍人数：139名(営業38名、工場・倉庫101名)  
※契約社員・パート社員含む

譲受期日：2020年10月1日



## シナジー効果

### 取扱品

練物・塩干・明太子など  
PSPトレーの品揃え

### 取引先

食品加工業者との取引

### 原料 生産 物流 SCM

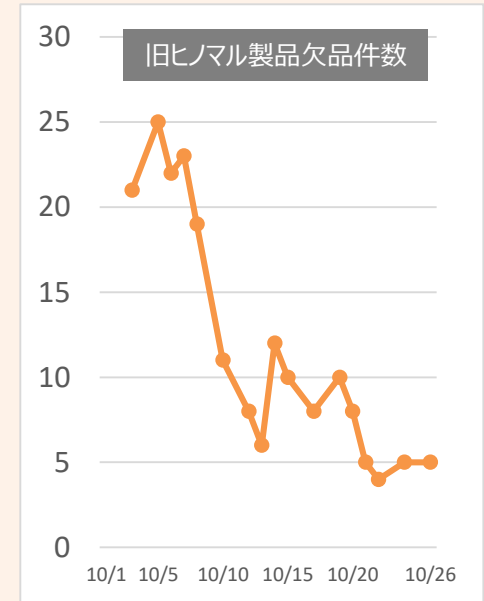
規模拡大によるコスト削減

ノウハウ共有による生産性向上

# インフラ統合により改善が見込まれる点

## 生産

- ✓ 工場スペースの有効活用 → 生産能力向上
- ✓ 製品軽量化 → 原料コスト低減・省資源化  
例：同等サイズの汎用トレー 3.88g→3.10g（約2割減）
- ✓ 機械と金型の互換性向上 → 生産性向上、横持ちコスト低減
- ✓ 時間あたりショット数・設備稼働率向上



## 物流

- ✓ 自社便の活用 → 配送コスト低減
- ✓ 段ボールケース容積(才数)の見直し → 女性・高齢ドライバーも運びやすい

## SCM

- ✓ SCMによる需要予測・生産計画・在庫管理 → 繁忙期も安定供給

## 販売・管理

- ✓ 製商品の品番ごとの収益管理 → MIX改善

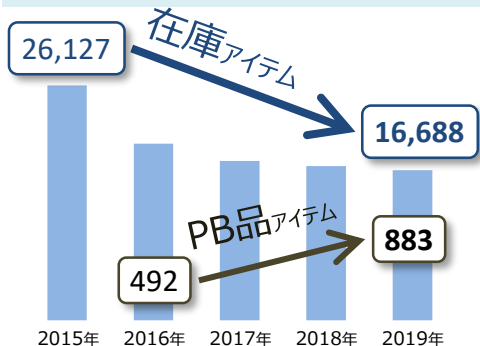
# エフピコグループのインフラ

## 商品仕入

### MD

アイテム選定、在庫集約  
PB商品の充実

### エフピコ商事



# エフピコグループ インフラ

## グループ問屋

地域に密着した営業力

エフピコインターパック  
エフピコ上田  
エフピコイシダ  
アペックス

エフピコみやこひも

各地域の有力問屋様

全国の物流  
ネットワーク

情報  
システム

# 問屋標準基幹システムの提案

## 特徴

- ☑ 包装資材問屋のオペレーションに特化した機能を充実
- ☑ エフピコグループとの情報連携がよりスピーディーに



業務の大幅な合理化・可視化が可能

既存の業務フローを基準にシステム開発をする ▶ システムを基準に業務フローを見直す

## 7つの大きな機能

エフピコと  
シームレス連携

見積・受発注の  
リアルタイム連携など

EDI合理化

様々なEDIテンプレート  
WEB-EDIシステム

WMS

倉庫管理システム  
入出庫処理など

SCM

自動発注量算出機能

電子帳票

ペーパーレス機能

BI

大量データの  
自由分析機能

販購買システム

受発注～支払機能  
在庫管理機能

グループ問屋および  
各地域の有力包装資材問屋様にて導入予定





# 企業価値拡大に向けて

「もっとも高品質で環境に配慮した製品を  
どこよりも競争力のある価格で  
必要なときに確実にお届けする」



# 添付資料

---

# 用語解説

PS : ポリスチレン

PET : ポリエチレンテレフタレート

PP : ポリプロピレン

マルチFP (MFP) 容器 : -40℃~+110℃の耐寒・耐熱性、耐油性及び断熱性に優れた発泡PS (ポリスチレン) 容器 (2010年販売開始)

マルチソリッド (MSD) 容器 : マルチFPの端材を活用し、その特性を維持しつつシャープな形状を実現した非発泡PS容器  
耐熱温度+110℃ (2012年販売開始)

新透明PP容器 : 標準グレードのPP原料から、OPSと同程度の透明度を実現した透明PP容器 耐熱温度+110℃ (2012年販売開始)

OPS容器 : 従来からの二軸延伸PS (ポリスチレン) シートから成形した透明容器 耐熱温度+80℃

エコトレー : スーパーで店頭回収されたPS容器と工場内端材を原料とするリサイクル発泡PS容器 (1992年販売開始)

エコAPET容器 : スーパーで店頭回収されたPET透明容器・PETボトル及び工場内端材を原料とする  
リサイクルPET (ポリエチレンテレフタレート) 透明容器 耐熱温度+60℃ (2012年販売開始)

エコOPET容器 : エコAPET容器と同じ原料を使用する二軸延伸PETシートから成形したリサイクルOPET透明容器  
耐油性に優れ、透明度も高くOPS容器と同等の耐熱性を実現 耐熱温度+80℃ (2016年販売開始)

配送センター : 製品をケース単位で出荷

ピッキングセンター : 製品及び商品を小分けピッキングし出荷

選別センター : 店頭回収したPS容器を白と色に、店頭回収した透明容器をPS・PET・PP等の素材に、それぞれ選別

# 世界初の 素材・シート シート加工メーカーからの脱却

## PP: ポプロピレン

- ☆ 耐熱性がある: +110℃
- ☆ 耐油性に優れる
- ★ 発泡が難しく、軽量化しにくい
- ★ コシ強度が低い
- ★ 耐寒性に劣る
- ★ 透明性が出難い

### 新透明PP

- ☆ 耐熱性がある: +110℃
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 透明性がOPSと同等



## PS: ポリスチレン



## PSP: 発泡PS

- ☆ 成形性が良い
- ☆ 原材料比率が低い
- ☆ 軽量化が可能
- ☆ 断熱性が高い
- ★ 耐熱性が低い: +80℃
- ★ 耐油性に劣る



### MFP: マルチFP

: 発泡PS

- ☆ 成形性が良い
- ☆ 原材料比率が低い
- ☆ 断熱性が高い
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 幅広い温度帯をカバー  
-40℃ ~ +110℃
- ☆ コシ強度がある
- ☆ 軽量化が可能



## PET: ポリエチレンテレフタレート

- ☆ 最後発 樹脂
- ☆ 透明性が高い
- ☆ 耐油性に優れる
- ★ 耐熱性が低い: +60℃
- ★ 比重が大きい

### OPET: 二軸延伸PET

- ☆ 透明性が高い
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 耐熱性がOPSと同等: +80℃
- ☆ 延伸により軽量化が可能
- ★ 成形が難しい



### マルチFP端材の循環

### MSD: マルチリッド

: 非発泡PS

### OPS: 二軸延伸PS

- ☆ 透明性がある
- ☆ 耐熱性: +80℃
- ★ 耐油性に劣る
- ★ 軽量化に限界

※ 中央円グラフ; 素材別 シェア (重量ベース)

# オリジナル製品開発の推移

'11/3期 > '12/3期 > '13/3期 > '14/3期 > '15/3期 > '16/3期 > '17/3期 > '18/3期 > '19/3期 > '20/3期

2010年2月 マルチFP (MFP) 製品 上市



2012年2月 マルチソリッド (MSD) 製品 上市



2012年5月 エコAPET 製品 上市



2010年11月

中部PETリサイクル工場

2014年6月

西日本ペットボトルリサイクル

2016年3月

中部エコペット工場

2017年8月

関東エコペット工場

2012年11月 OPET 製品 上市



2012年7月

関東八千代工場

2012年6月 新透明PP製品 上市



# 経常利益 増減要因 推移

単位: 億円

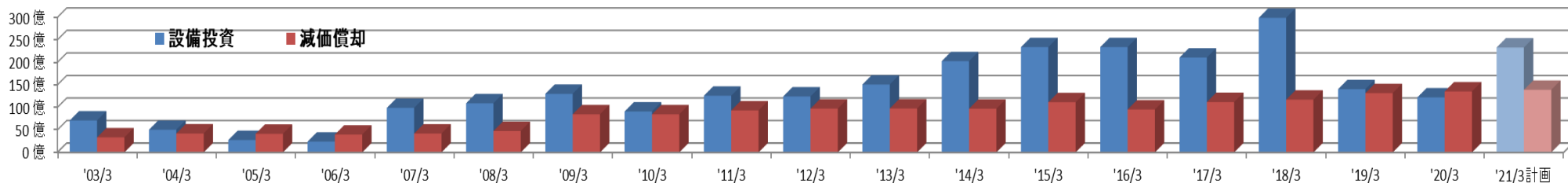
	'03/3	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3			'16/3			'17/3			'18/3			'19/3			'20/3			'21/3 計画			
	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期				
前期 経常利益	63.1	28.6	33.6	36.3	66.5	81.2	64.5	92.9	122.2	134.7	149.5	151.2	51.1	49.4	100.5	47.4	53.6	101.1	66.3	74.0	140.3	79.1	78.3	157.4	66.3	69.2	135.5	64.8	83.8	148.6	74.4	88.3	162.7	
原料価格	-6.0	-13.8	-36.5	-10.0	-13.0	-39.5	-37.0	-25.0	原料値下り	+78.0				原料値下り	+16.0	+15.0	+31.0	+20.0	+3.0	+23.0														
									原料再値上り	-19.0	-23.0	-37.0	-15.5	-46.0	-7.0	-	-7.0				-13.0	-13.0	-26.0	-14.8	-15.5	-30.3								
販売価格	-25.0	+7.7	+29.2		+4.0	+9.0	+38.0	+25.0		+32.0	+6.5			ナフサ連動	-3.0	-8.0	-11.0	-12.5	-11.0	-23.5														
									第1次 製品値下げ	-44.0				製品価格改定	+15.0	+14.0	+2.0	+16.0				-	+4.5	+4.5	+13.6	+28.0	+41.6	+10.5	-	+10.5				
									第2次 製品値下げ	-19.0				汎用製品 価格競争	-13.0	-10.0	-3.0	-13.0																
販売活動		素材切替・軽量化	+2.0	+8.0	+8.6	+11.8	+24.5	+20.0		新素材効果	+8.0	+4.5	+10.0	+14.5																				
		販売増・ Mix改善	+45.0		+17.5	+5.8	+3.0	+7.0	+6.0	+21.5	+15.0	+21.0	+1.0	-	+4.0	+4.0	+8.5	+11.0	+19.5	+10.5	+12.5	+23.0	+6.0	+3.2	+9.2	+4.5	+7.2	+11.7	+3.5	+5.0	+8.5	+7.2	+6.5	+13.7
生産	+2.4	-0.6	-2.0	+6.0	+8.7	+3.0	+2.5	+9.5	+12.0	+9.0	+2.5	+1.0	+0.5	+3.5	+4.0	+5.0	+7.0	+12.0	+3.2	+1.1	+4.3	-3.2	-4.0	-7.2	-0.5	-	-0.5	+1.0	+1.5	+2.5	-1.5	+1.0	-0.5	
物流	+0.3	-14.0	+12.2	+5.5	+8.0	+5.7	+5.0	+9.5	+8.0	+4.0	+1.5	+1.0	-	-1.0	-1.0	-	+1.5	+1.5	-3.0	-2.7	-5.7	+0.5	+1.0	+1.5	-1.5	-3.0	-4.5	-4.0	-3.5	-7.5	-0.5	-0.5	-1.0	
グループ会社								+5.0	+5.5	+5.0	+1.0	-1.0	-	-1.5	-1.5	+3.0	+2.5	+5.5	+2.0	+3.0	+5.0	-	+1.5	+1.5	+0.5	+1.5	+2.0	+2.0	+0.1	+2.1	-0.7	+2.0	+1.3	
		美術品売却益	+1.0	-1.0			+4.0	-4.0		補助金	+5.9	+0.6	+6.5	-1.4	-0.3	-1.7	-3.7	+0.8	-2.9															
経費増減	-6.2	-19.3	-3.2	+4.2	-7.4	-9.7	-15.6	-12.7	-11.5	-13.2	-15.3	-17.0	-11.6	-10.4	-22.0	-9.2	-8.4	-17.6	-3.7	-2.4	-6.1	-3.1	-2.3	-5.4	-3.3	-3.6	-6.9	-5.9	-3.8	-9.7	-4.3	-4.4	-8.7	
増減計	-34.5	+5.0	+2.7	+30.2	+14.7	-16.7	+28.4	+29.3	+12.5	+14.8	+1.7	-51.0	-3.7	+4.2	+0.5	+18.9	+20.3	+39.2	+12.8	+4.3	+17.1	-12.8	-9.1	-21.9	-1.5	+14.6	+13.1	+9.6	+4.5	+14.1	+11.2	+8.1	+19.3	
当期 経常利益	28.6	33.6	36.3	66.5	81.2	64.5	92.9	122.3	134.7	149.5	151.2	100.5	47.4	53.6	101.1	66.3	74.0	140.3	79.1	78.3	157.4	66.3	69.2	135.5	64.8	83.8	148.6	74.4	88.3	162.7	85.6	96.4	182.0	

# 設備投資 推移

	'03年3月期	'04年3月期	'05年3月期	'06年3月期	'07年3月期	'08年3月期	'09年3月期	'10年3月期	'11年3月期	'12年3月期	'13年3月期	'14年3月期	'15年3月期	'16年3月期	'17年3月期	'18年3月期	'19年3月期	'20年3月期	'21年3月期 計画	
生産	山形工場				下館第二工場			太洋興業日本ハル容器 ダイヤフーズ						「エフピコ 総合研究所」						
					中部第二工場			ウダ工場	フードパック設備 アルライト						中部エコベット工場	関東エコベット工場				兵庫新工場
						九州第二工場		北海道工場増設		関東八千代工場						自動化				透明容器の強化
物流	東日本ハブC				関東八千代C							九州物流拠点			音声ピッキング					九州HC拡充
	九州HC							新福山PC				関西物流拠点								福山HC拡充
	関西HC							新中部PC				福山クロスドック								中部HC拡充
	北海道HC					北海道HC				関東PC拡充			八王子配送C							物流ネットワーク整備
リサイクル					中部・東北・九州リサイクル工場			容器選別センター全国展開												関東・九州能力増強
							洗浄ライン 設備刷新													中部ベレット化
							中部リサイクル工場													
							新リサイクルネットワーク構築							NPR						
								中部 PETメカニカルリサイクル												
																				PETリサイクル事業 強化
その他					東海HC建物	本社事務所	福山地区土地・建物	ユカ商事			九州物流 拠点土地						フィルム工場			ワンルームタイプ社宅
						関東新工場土地	中部地区土地・建物	インターパック			関西物流 拠点土地	八王子 拠点土地			みやこひも	ワンルームタイプ社宅	フィルム印刷工場			グループホーム

単位: 百万円

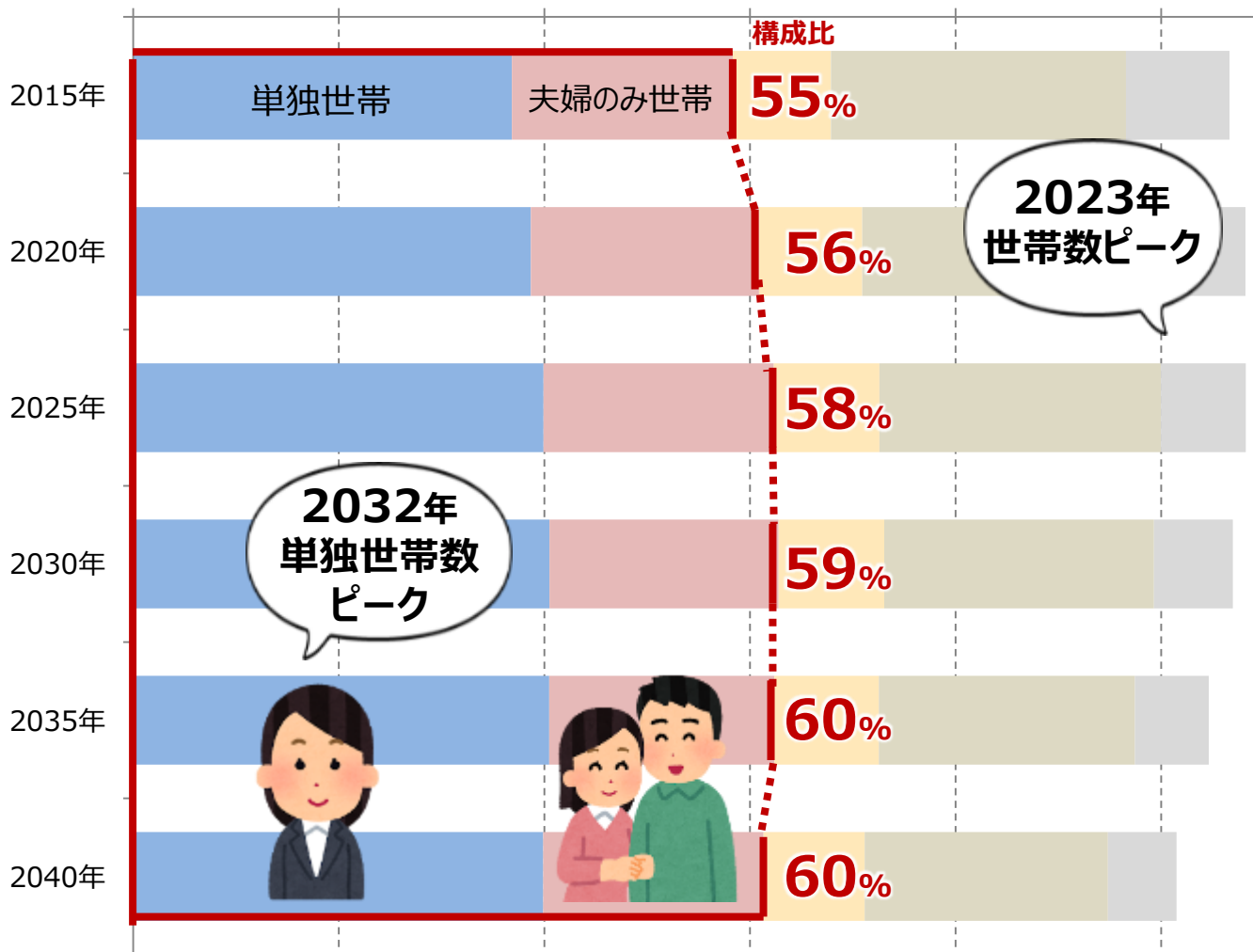
	'03/3	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	'20/3	'21/3計画
設備投資	7,096	5,037	2,742	2,394	9,885	10,909	13,007	9,090	12,585	12,423	15,087	20,258	23,377	23,383	21,060	29,891	14,038	12,214	23,300
有形	6,138	4,248	2,621	2,156	9,523	10,655	12,166	8,827	12,352	12,093	14,783	19,751	23,051	23,058	20,790	29,342	13,442	11,688	22,850
無形	958	789	120	238	362	254	841	263	233	329	303	506	325	324	269	549	595	525	450
内金型	780	460	436	550	771	609	1,892	1,507	1,833	1,946	1,425	2,151	2,416	1,777	2,028	1,485	1,462	1,756	1,874
減価償却	3,339	4,210	4,134	3,965	4,194	4,742	8,467	8,461	9,316	9,728	9,746	9,703	11,136	9,526	11,183	11,706	13,170	13,532	13,900
研究開発	654	628	689	751	895	913	965	1,035	1,101	1,051	1,062	1,148	1,105	1,242	1,223	1,197	1,159	1,229	1,312



>> '09年3月期より設備投資には、リース調達を含む投資額を表示しております。

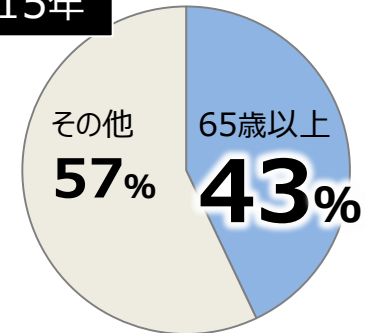
# 世帯数の推移

- 単独世帯
- 夫婦のみの世帯
- ひとり親と子から成る世帯
- 夫婦と子から成る世帯
- その他の一般世帯

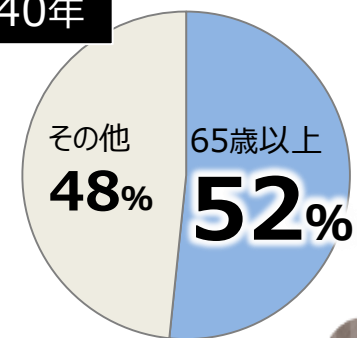


## 単独世帯・夫婦のみ世帯における 65歳以上の割合

2015年



2040年



25年で9%増加

出典：国立社会保障・人口問題研究所データより、当社グラフ作成



# 中食市場規模推移



出典：一般財団法人 日本惣菜協会「惣菜白書」、一般社団法人 日本フードサービス協会、その他 当社推定情報を基に当社にて作成

2019年度  
**中食市場**  
 約 **10.3**兆円

内食 約35.9兆円



外食 約26.0兆円



大手食品メーカー



## 今後の成長マーケット

**家庭用冷凍食品**  
 約 **3,200** 億円  
 2019年

出典：一般社団法人 日本冷凍食品協会  
 「冷凍食品の国内生産及び消費」

**デリバリー**  
 約 **3,300** 億円  
 2020年 (見込)

出典：富士経済「外食産業マーケティング便覧2020」

**テイクアウト**  
 約 **8,800** 億円  
 2020年 (見込)

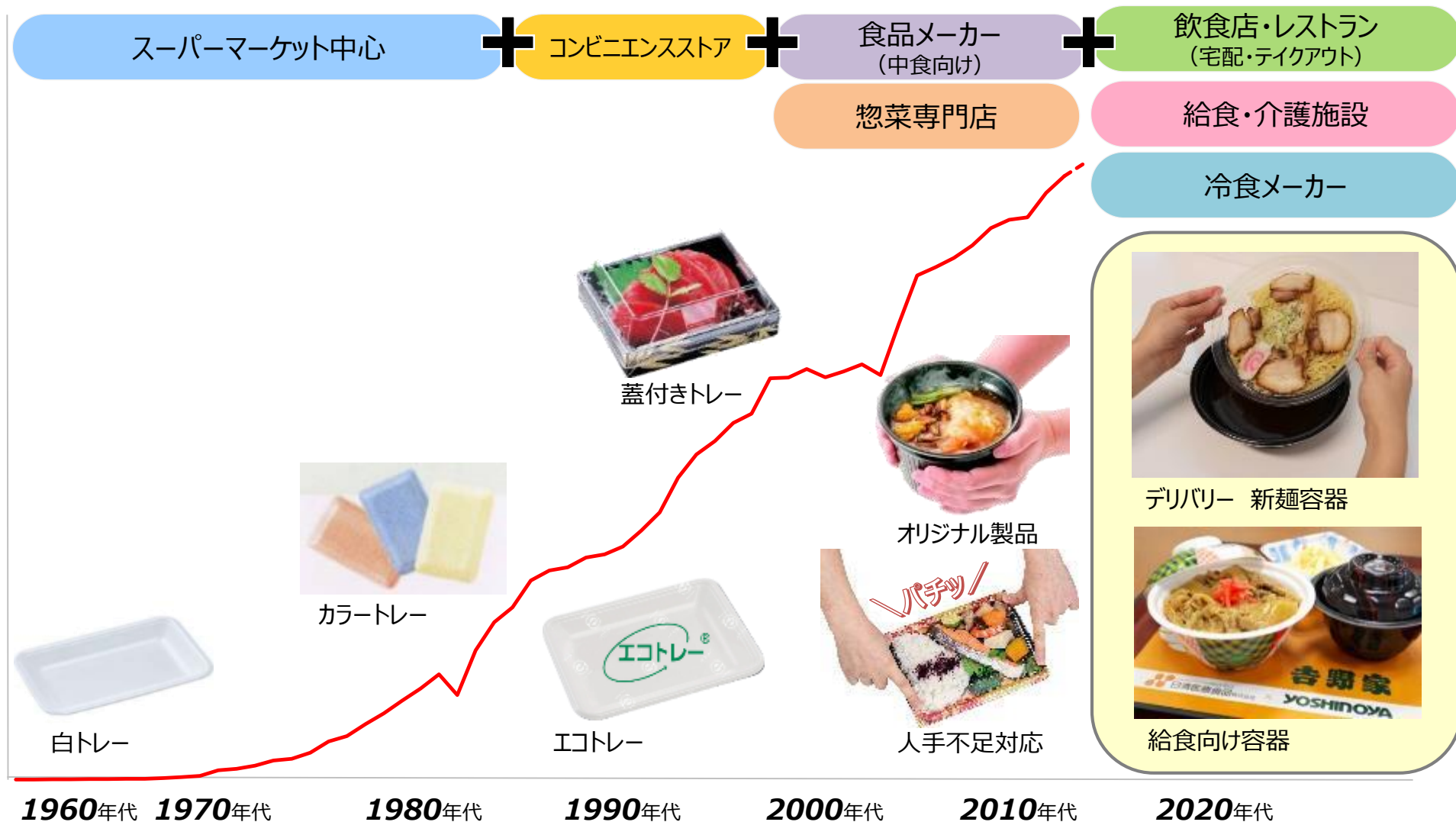
出典：富士経済「外食産業マーケティング便覧2020」

**高齢者向け施設給食**  
 約 **11,600** 億円  
 2017年 (見込)

出典：富士経済「高齢者向け食品市場の将来展望2017」

# 拡大するマーケット

エフピコグループ  
売上高



# 新たなマーケット「病院・介護食」「冷凍」

病院  
介護



「みんなの日曜日」  
提供者数

約**14%**

2019年7月末時点

約**6万人**/約42万人



約**57%**

2019年11月末時点

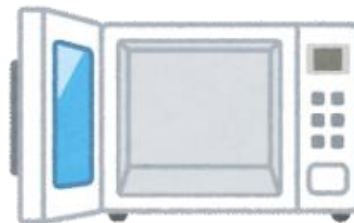
約**24万人**/約42万人

冷凍

加熱時に安全安心MFP

断熱性に優れた「MFP」なら

**安全安心**



中は熱々でも  
外は熱くない



冷凍流通に強いOPET



耐寒性に優れた「OPET蓋」なら

**割れにくい**

# 環境省 プラスチック資源循環戦略

## カナダ・シャルルボアG7サミット 「海洋プラスチック憲章」

代替品が環境に与える影響の全体像を考慮し、使い捨てプラの不必要な使用を最大限に削除する。

2030年までに100%のプラスチックが、再使用可能、リサイクル可能又は、実行可能な代替品が存在しない場合には、熱回収可能となるよう産業界と協力する。

2030年までにプラスチック包装の最低55%をリサイクル又は再使用し、2040年までには全てのプラスチックを熱回収含め100%有効利用するよう産業界及び政府の他のレベルと協力する。

適用可能な場合には、2030年までにプラスチック製品においてリサイクル素材の使用を少なくとも50%増加させるべく産業界と協力する。

## 環境省 プラスチック資源循環戦略 「マイルストーン」

### リデュース

消費者はじめ国民各界各層の理解と連携協働の促進により、代替品が環境に与える影響を考慮しつつ、**2030年までに、ワンウェイのプラスチック（容器包装等）をこれまでの努力も含め累積で25%排出抑制**するよう目指します。

### リユース・ リサイクル

2025年までにプラスチック製容器包装・製品のデザインを、容器包装・製品の機能を確保することとの両立を図りつつ、技術的に分別容易かつリユース可能又はリサイクル可能なものとするを旨めます。（それが難しい場合にも、熱回収可能性を確実に担保することを目指します。）

**2030年までに、プラスチック製容器包装の6割をリユース又はリサイクル**するよう、国民各界各層との連携協働により実現を目指します。  
**2035年までに、すべての使用済みプラスチックをリユース又はリサイクル、それが技術的経済的な観点等から難しい場合には熱回収も含め100%有効利用**するよう国民各界各層との連携協働により実現を目指します。

### 再生利用・ バイオマス プラスチック

適用可能性を勘案した上で、政府、地方自治体はじめ国民各界各層の理解と連携協働の促進により、**2030年までに、プラスチックの再生利用(再生素材の利用)を倍増**するよう目指します。

導入可能性を高めつつ、国民各界各層の理解と連携協働の促進により、**2030年までに、バイオマスプラスチックを最大限（約200万ト）導入**するよう目指します。

# 関連省庁・団体との連携

## 関連省庁・団体の活動

## エフピコの参加状況

### 環境省

- **プラスチック資源循環戦略**  
…2019年6月のG20で、日本の「プラスチック資源循環戦略」をアピール
- **プラスチック・スマート**  
…“プラスチックとの賢い付き合い方”を全国的に推進し、国内外に発信

- 業界団体として小委員会に参加
- キャンペーンHPにて「トレーtoトレー」「ボトルtoトレー」の取組を掲載

### 経済産業省

- **クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス**  
…廃棄物の適正管理、プラスチック製品の3Rの取組など海洋プラスチック問題の解決に向けたイノベーションを推進する企業連合

- 技術部会 副部長会社としてアライアンスに参加

### 農林水産省

- **プラスチック資源循環アクション宣言**  
…食品産業の業界団体・企業から、自主的取り組みを募集

- 農林水産省HPにて「リサイクル」「リデュース」「啓発活動」の取組を掲載

### 日本経済団体連合会

- **SDGsに資するプラスチック関連取組事例集**  
…プラスチックの資源循環をより一層推進するとともに海洋プラスチックごみ問題に貢献する観点から、企業・団体による取組事例を収集

- 日本経済団体連合会HPにて「リサイクル」「リデュース」「啓発活動」の取組を掲載

### イニシアティブ

- **気候変動イニシアティブ (Japan Climate Initiative)**  
…脱炭素化をめざす世界の最前線に日本から参加することを宣言し、気候変動対策に積極的に取り組む団体のネットワーク

- 設立時より参加表明

## 最新鋭の 生産～物流～リサイクル をご覧いただけます。

### 関東

JR東日本 古河駅～30分



### OPET生産設備

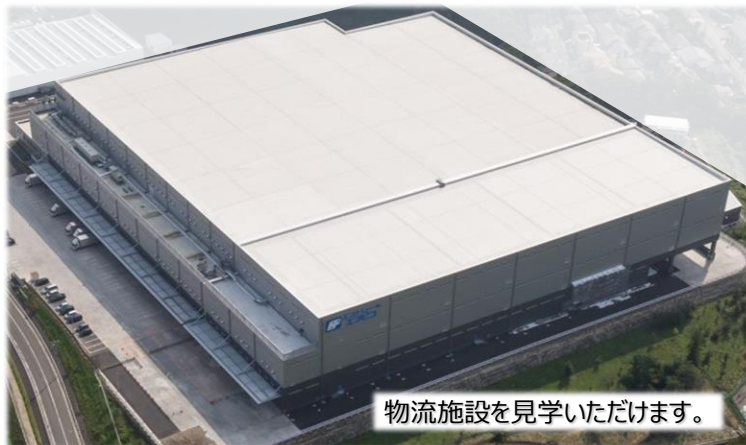


関東エコPET工場  
2017年8月完成



### 八王子

JR東日本 秋川駅～20分



### 福山

JR西日本 福山駅～30分



### 中部

JR東海 岐阜羽島駅～20分



PET効力リサイクルプラント×2